

2009年2月5日
スカパーJSAT株式会社

定年後の熟年夫婦、円満の秘訣はテレビ番組！？

一緒に見る時間が増えた夫婦の7割以上が「仲が良くなった！」

“ながら視聴”の内容は「食事（62%）」を抜いて「インターネット（70%）」がトップに

スカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：秋山 政徳）は、家庭でのテレビの見方や、テレビとの関わり方を探ることを目的にした一般の方へのアンケート調査「現代テレビ考 2009」を本年1月4日～5日に実施いたしました。

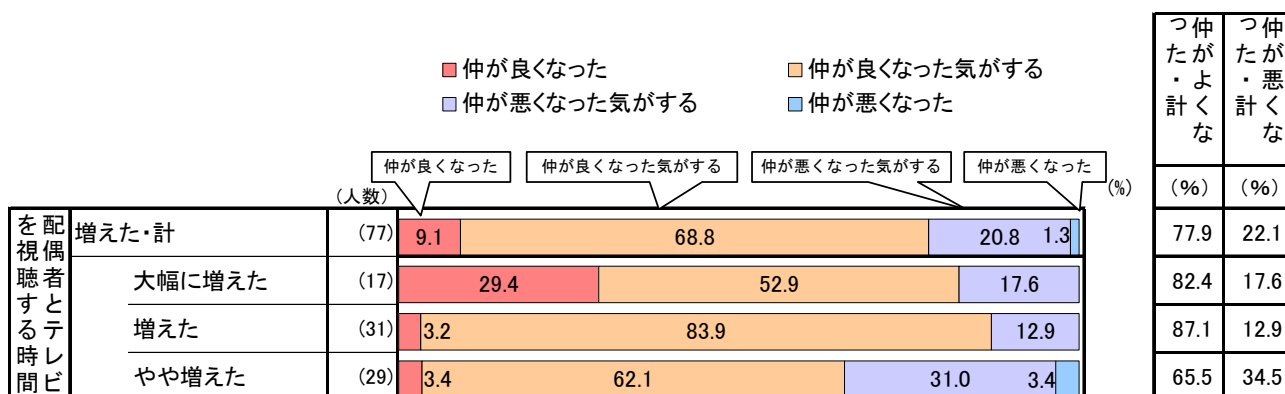
調査は、インターネットを使って、首都圏（東京、神奈川、千葉、埼玉）と関西圏（大阪、京都、兵庫、奈良）の20歳以上の男女合計1,040人を対象に実施しました。

その結果、本人または配偶者が定年を迎えた人（155人）に、定年前と比べて一緒にテレビを見る時間の増減の変化について聞いたところ「やや増えた（18.7%）」、「増えた（20%）」、「大幅に増えた（11%）」で、**約半数（49.7%）の人が「増えた」と**答えたことがわかりました。

さらに、増えたと答えた人に、以前と比較して仲が「良くなった」か「悪くなったか」と聞いたところ「良くなった気がする（68.8%）」、「良くなった（9.1%）」となり、合わせて**77.9%の夫婦が、「仲が良くなった」と**答えました。定年後の熟年夫婦が、テレビ番組を一緒に見る時間が増えることで会話のきっかけができ、夫婦円満の一助になっているのではないかと考えられます。

<グラフ>1

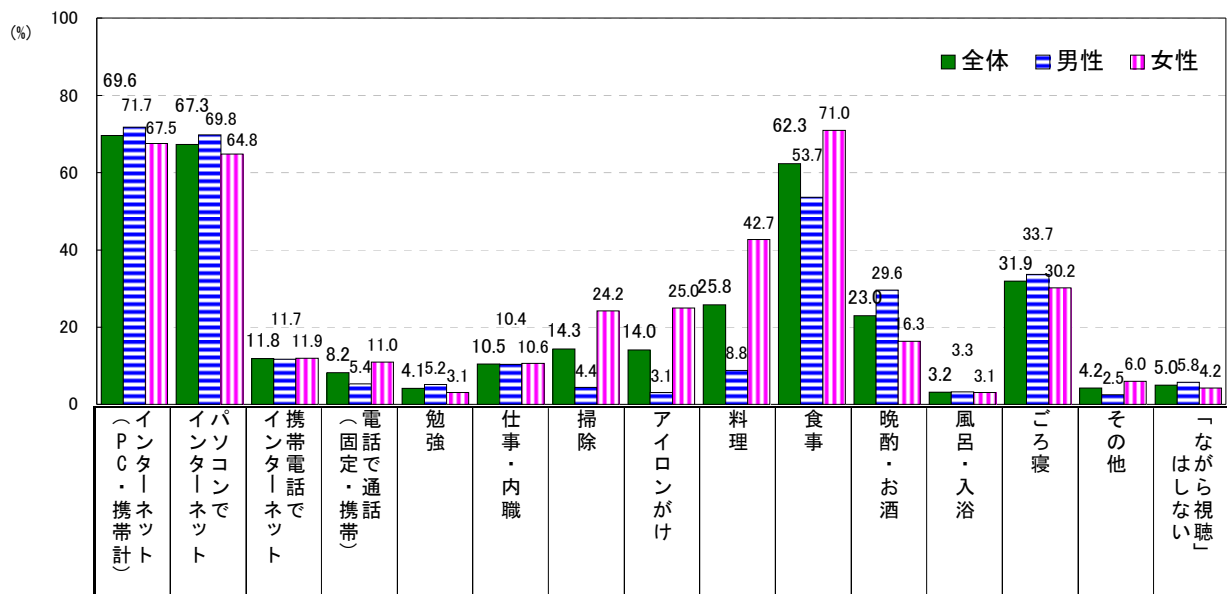
定年退職後に一緒にテレビを見る時間が増えた夫婦の変化



また、回答者全員にテレビを「ながら視聴」している時の内容を聞いたところ「パソコンでインターネット（67.3%）」、「携帯でインターネット（11.8%）」となり、パソコンまたは携帯でインターネットをしている人は約70%にのぼり、食事（62.3%）を抜いてトップになっていることがわかりました。その内容は「検索（77.9%）」、「メール（66.6%）」が圧倒的に多く、次いで「オークション（20%）」でした。中でも20代男性では「チャット・SNS・掲示板」が37%となり、“テレビ番組を見ながらパソコンや携帯で情報を検索し、その中味についてメールやチャットで会話をする”といった、現代のネット世代における「ながら視聴」の一面が明らかになりました。

<グラフ>2

「ながら視聴」をしている時の内容



一方、「誰もいない家に帰った時に、まず最初にすることは？」という質問に対し「テレビをつける」は全体で53%を占めてトップとなり、特に女性の30代は65%、50代でも64%に達しており、高い比率となっています。「テレビをつける」に次ぐのは「パソコンをつける」が全体で35.9%でした。さらに、「あなたにとってテレビとはなんですか？」という自由回答の質問では、「情報源・ニュース」が最も多く1,040人中235人、「娯楽・趣味（206人）」、「必需品（112人）」、「暇つぶし（197人）」、「気分転換（72人）」などとなりました。

これは、もはやテレビは必要なときにスイッチを入れる家電製品ではなく、現代社会に欠かせない重要な情報ツールであり、家庭内での娯楽、気分転換、生活のパートナーのような存在として、人々のあいだに溶け込んでいることが伺えます。

「現代テレビ考 2009」は今回が初めての調査となっており、上記の質問以外にも、家庭とテレビについての関わりについての様々な調査をしています。

本調査の詳細な結果については、弊社ホームページ (<http://www.sptvjsat.com/>) をご参照ください。

【スカパーJSAT 株式会社について ～進化を続ける放送・通信会社～】

スカパーJSAT 株式会社は2008年10月に有料多チャンネル放送のプラットフォーム事業者である(株)スカイパーフェクト・コミュニケーションズと衛星通信事業者であるJSAT(株)、宇宙通信(株)の3社が合併して出来た放送・通信会社です。420万を誇る日本最大の有料プラットフォーム事業者、11基の衛星を保有するアジア最大の衛星通信事業者として放送と通信の融合をリードしています。

参考資料：「現代テレビ考 2009」調査概要

- 調査タイトル : 「現代テレビ考 2009」
- 調査目的 : テレビが居間の中心に置かれ家族全員で観るものから、個々で楽しむ時代になったとも言われ、家庭内でのテレビの観られ方、ポジションが時代とともに変化してきている。テレビ放送の番組（コンテンツ）が、ニュース、ドラマ、スポーツからバラエティ全盛、グルメと嗜好範囲がひろがり、また放送の伝送も地上波、BS 放送、CS 放送だけでなくワンセグ放送、ケーブルテレビ、PC で観るインターネットテレビ、IPTV と多種多様になっている。
2011 年のアナログ停波を前に、日本人の余暇や家庭での過ごし方とテレビのかかわりについて新しい姿を探ることを目的に、本調査を実施した。
- 調査日時 : 2009 年 1 月 4 日～5 日
- 調査方法 : インターネット調査（マクロミル社）
- サンプル数 : 1,040 人
- 調査地域 : 首都圏（東京、神奈川、千葉、埼玉）、関西圏（大阪、京都、兵庫、奈良）
- 年齢・性別 : 20 歳以上の男女

■ サンプル内訳：		20 代	30 代	40 代	50 代	60 代以上	小計
首都圏	男性	52	52	52	52	52	260
	女性	52	52	52	52	52	260
関西圏	男性	52	52	52	52	52	260
	女性	52	52	52	52	52	260
小計		208	208	208	208	208	1,040

■ 主な質問項目（全質問数は 25 問）

- ◇あなたが、この正月三が日（1～3 日）にテレビを視聴する時間は、去年とくらべて増えましたか？減りましたか？
- ◇あなたにとって「テレビ」とは何ですか？
- ◇あなたが、1 日あたり、テレビをご覧になる時間帯を、平日と休日に分けてお知らせください。
- ◇あなたのご家庭にあるテレビのうち、一番画面サイズが大きいテレビのサイズはどのくらいですか？
- ◇有料の多チャンネル放送に対してあなたが期待することは何ですか？
- ◇あなたはテレビを「ながら視聴」することはありますか？その場合、何をしていることが多いですか。
- ◇あなたが、配偶者や恋人と一緒にテレビを見るとき、どちらがチャンネルを決めますか？
- ◇自分自身や配偶者が定年退職をした方がいた場合、一緒にテレビを見る時間は増えましたか？
- ◇配偶者とテレビを見る時間が増えたことにより、以前より仲が良くなったと思いますか？
- ◇普段、誰もいない家に帰ったとき、一番最初にすることは何ですか？

以上

「現代テレビ考 2009」
調査報告書

2009年2月5日

スカパーJSAT株式会社

目次

■ 調査概要	P3	3	配偶者・恋人とのテレビ視聴	P26-63
■ 回答者プロフィール	P4-5			
■ 調査結果の抜粋	P6-8			
■ 調査結果の詳細				
1 正月のテレビ視聴	P10-14	3-1-1	家庭で所有しているテレビサイズ (画面サイズ最大のもの)	P26
1-1 正月三が日の在宅時間の増減	P10	3-1-2	家庭で所有しているテレビサイズ (画面サイズ最大のもの)	P27
1-2 正月三が日のテレビ視聴時間の増減	P11	3-2	所有テレビ種類別／テレビサイズ別の 視聴テレビ放送	P28
1-3 正月三が日の在宅時間・ テレビ視聴時間の増減(東西比較)	P12	3-3	配偶者・恋人とのテレビ視聴時間	P29
1-4 テレビ視聴時間増減理由	P13	3-4	配偶者・恋人と共用するテレビの チャンネル決定権／画面占有権	P30
2 日常のテレビ視聴実態	P15-25	3-5	好きなテレビ番組／ 配偶者・恋人が好きなテレビ番組	P31
2-1 自分にとってテレビとは何か	P15	3-6-1	定年退職後の配偶者・恋人との テレビ視聴時間の増減と夫婦仲の変化①	P32
2-2 帰ったらまずすること	P16	3-6-2	定年退職後の配偶者・恋人との テレビ視聴時間の増減と夫婦仲の変化②	P33
2-3 テレビ視聴時間帯	P17	3-7	配偶者・恋人とテレビ視聴時間が増えた きっかけ番組	P34
2-4-1 時間帯別視聴テレビ番組(平日)	P18	3-8	有料多チャンネルに期待すること	P35
2-4-2 時間帯別視聴テレビ番組(土日祝日)	P19			
2-5-1 ながら視聴	P20			
2-5-2 ながら視聴(インターネット内訳)	P21			
2-6-1 よく視聴するテレビ放送	P22			
2-6-2 よく視聴するテレビ放送(東西比較)	P23			
2-7 好きな番組名	P24			

調査概要

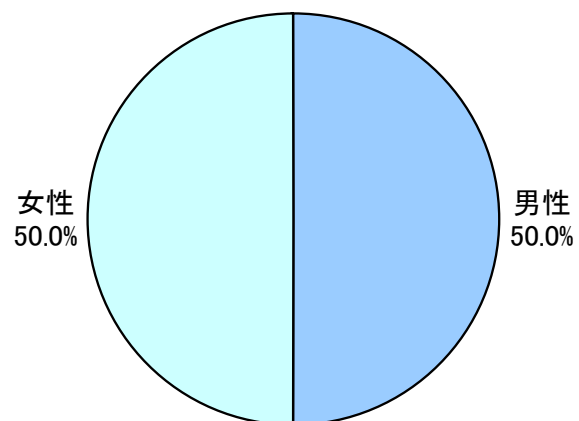
- 調査目的 : テレビが居間の中心に置かれ家族全員で観るものから、個々で楽しむ時代になったとも言われ、家庭内でのテレビの観られ方、ポジションが時代とともに変化してきている。
テレビ放送の番組(コンテンツ)が、ニュース、ドラマ、スポーツからバラエティ全盛、グルメと嗜好範囲がひろがり、また放送の伝送も地上波、BS放送、CS放送だけでなくワンセグ放送、ケーブルテレビ、PCで観るインターネットテレビ、IPTVと多種多様になっている。
2011年のアナログ停波を前に、日本人の余暇や家庭での過ごし方とテレビのかかわりについて新しい姿を探ることを目的に、本調査を実施した。
- 調査対象 : 20才以上の男女
- 調査地域 : 首都圏: 1都3県(埼玉、千葉、東京、神奈川)
関西圏: 2府2県(京都、大阪、兵庫、奈良)
- 調査方法 : インターネットリサーチ
- 調査時期 : 2009年1月4日(日)～1月5日(月)
- 有効回答数 : 1040
- 調査実施機関 : 株式会社マクロミル

▼ 割付セル別有効サンプル数

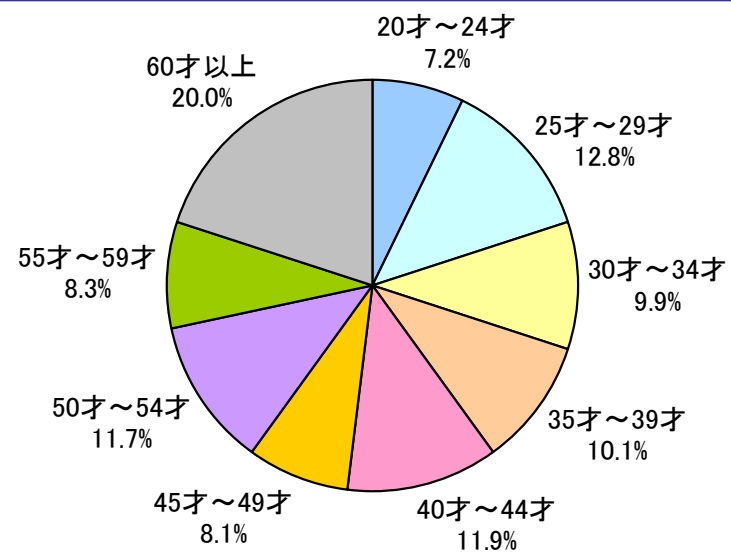
首都圏		N	関西圏		N
男性・計		260	男性・計		260
1	20-29才	52	11	20-29才	52
2	30-39才	52	12	30-39才	52
3	40-49才	52	13	40-49才	52
4	50-59才	52	14	50-59才	52
5	60才以上	52	15	60才以上	52
女性・計		260	女性・計		260
6	20-29才	52	16	20-29才	52
7	30-39才	52	17	30-39才	52
8	40-49才	52	18	40-49才	52
9	50-59才	52	19	50-59才	52
10	60才以上	52	20	60才以上	52
計		520	計		520

回答者のプロフィール

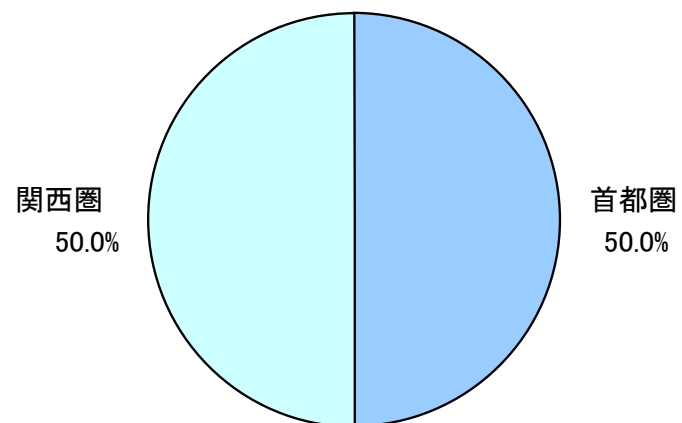
性別



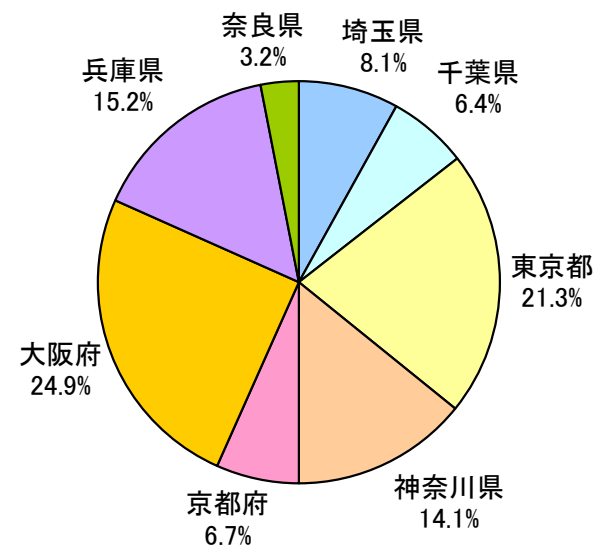
年齢



居住地域

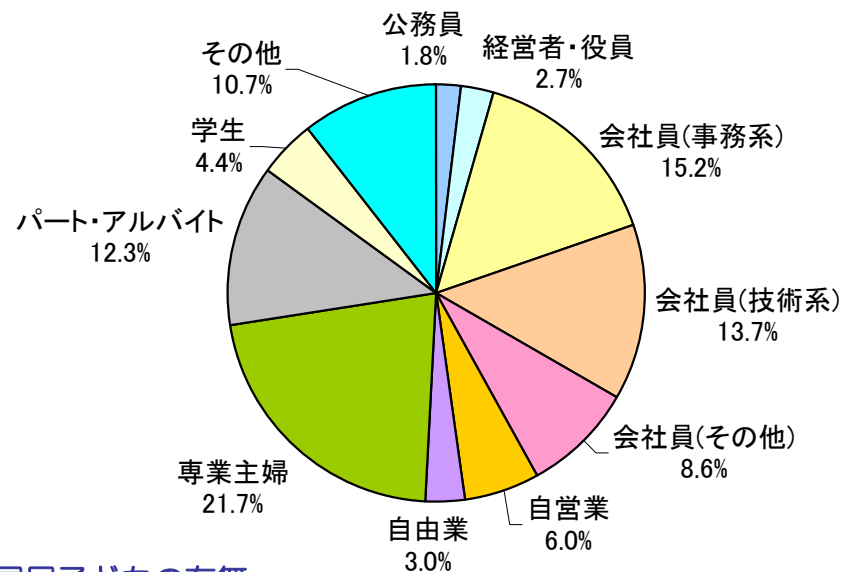


居住都道府県

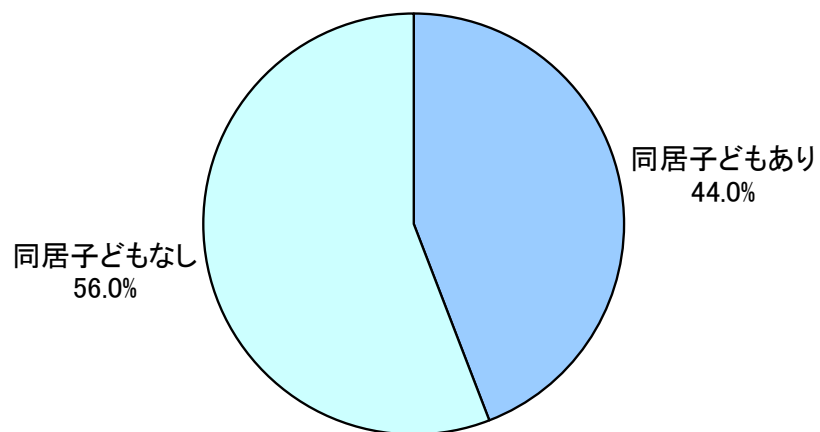


回答者のプロフィール

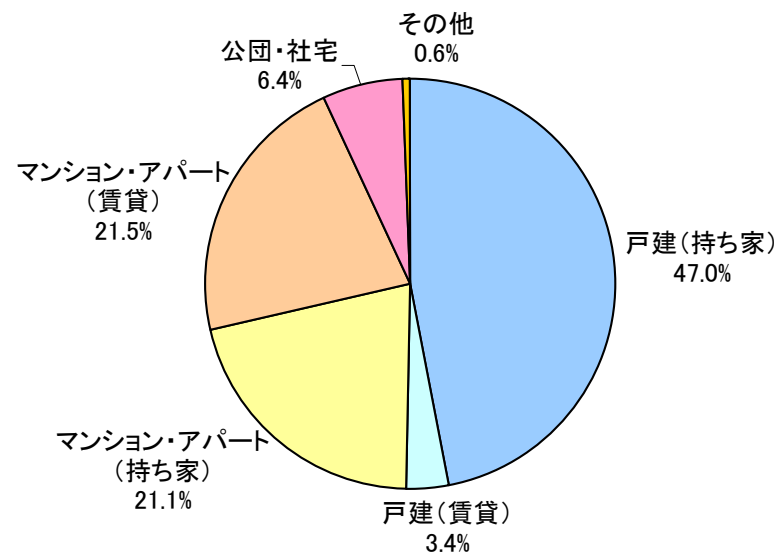
職業



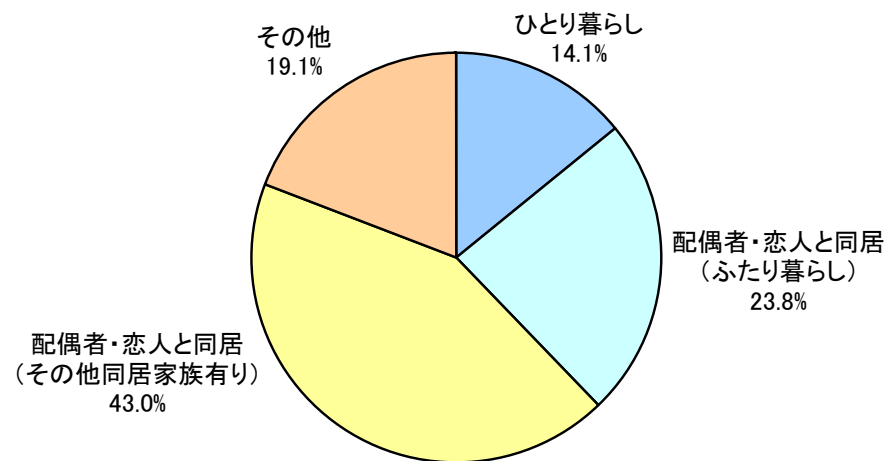
同居子どもの有無



住居形態



家族形態





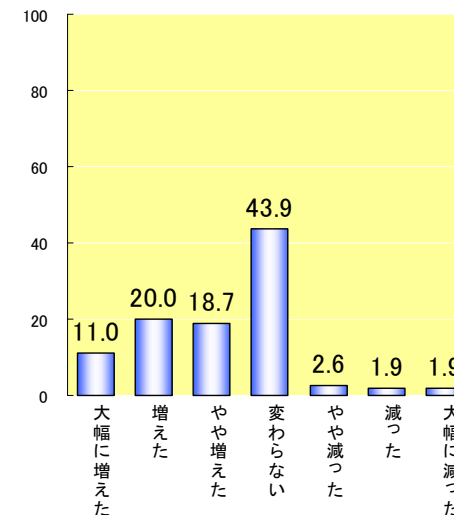
調査結果の抜粋

調査結果の抜粋 ①

【1】 本人または配偶者が定年した夫婦のうち、一緒にテレビを見る時間が「増えた」夫婦は約半数(49.7%)。
「減った」は、6.4%で、ごく少数にとどまる。

▼ 「大幅に増えた」……	11.0%	「大幅に減った」……	1.9%
「増えた」……………	20.0%	「減った」……………	1.9%
「やや増えた」………	18.7%	「やや減った」………	2.6%
「変わらない」………	43.9%		

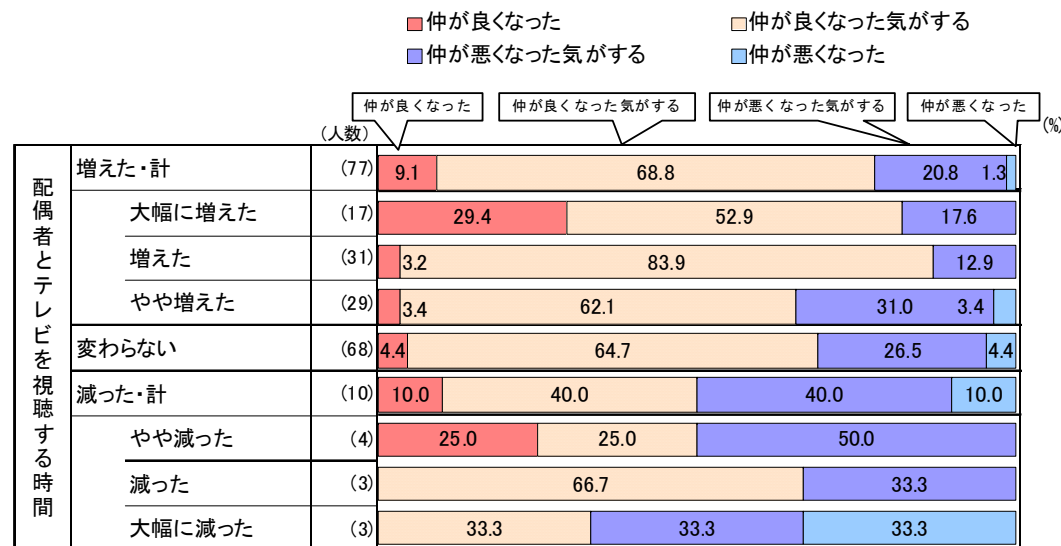
(P32)



【2】 一緒に見る時間が増えたと答えた夫婦は、77.9%が、前より「仲が良くなった」

▼ 「仲が良くなった」……………	9.1%
「仲が良くなった気がする」……	68.8%
「仲が悪くなった」……………	20.8%
「仲が悪くなった気がする」……	1.3%

(P33)



調査結果の抜粋 ②

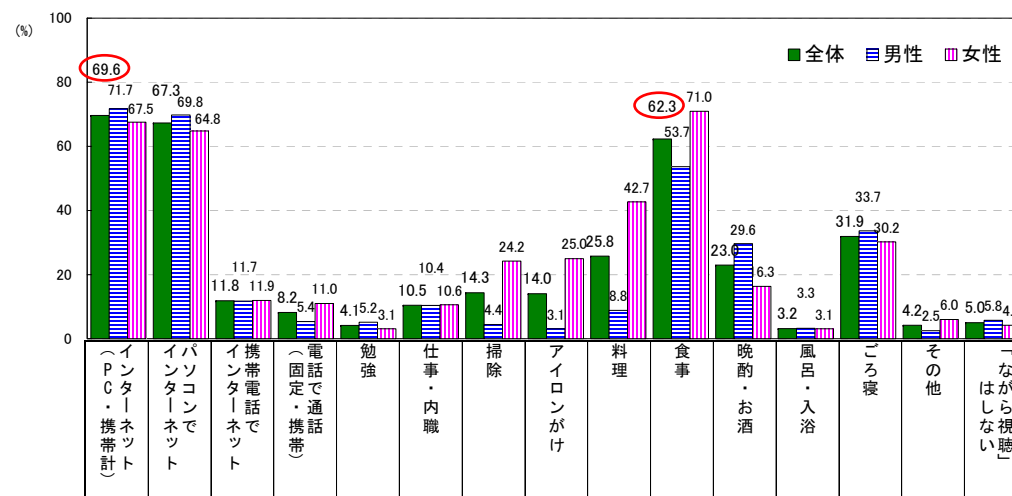
【3】テレビ視聴実態 今どきの「ながら視聴」

▼ テレビを観ながらすることは、「パソコンでインターネット」(67%)、「食事」(62%)、「ごろ寝」(32%)の順。
※女性は「食事」が71%で最も高い。

▼ 「パソコンでインターネット」または「携帯電話でインターネット」する「インターネット・計」は、70%

▼ テレビを観ながらインターネットする人の78%が「検索」、67%が「メール」と回答。
※男女とも、「メール」は60才以上が高い。「チャット・SNS・・・」は若年齢層、「番組懸賞への応募」は高年齢層ほど高い。

(P20)



【4】あなたにとってテレビとは・・・

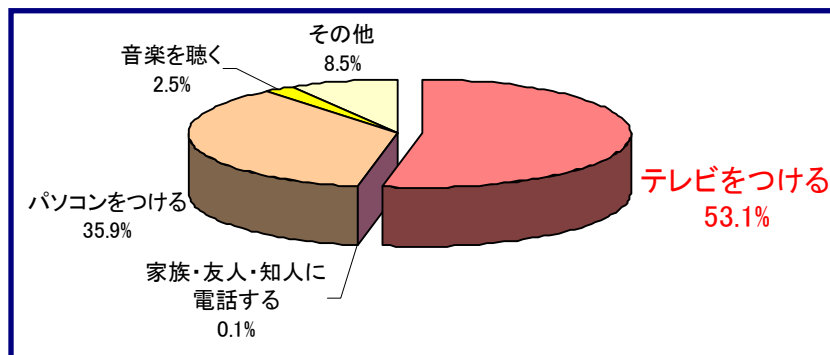
▼ 自分にとってテレビは、「情報源」との回答が最も多い。
「家族・友人・パートナーなど」人に例えた回答は24件。

(P15)

▼ 誰もいない部屋に帰宅したときにまずすることは、「テレビをつける」が53%と過半数。
※「テレビをつける」は女性30代が65%、女性50代が64%で高い。

(P16)

誰もいない部屋に帰宅したときにまずすることは？





調査結果の詳細

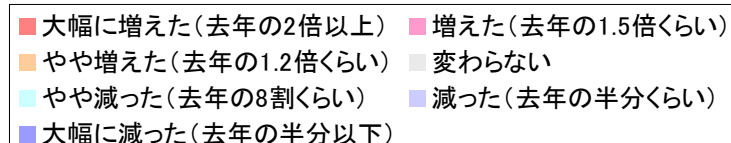
1-1 正月三が日の在宅時間の増減

▼ 「大幅に増えた～やや増えた」の合計、「増えた・計」が最も高いのは、女性30代で、51%。

▼ 「増えた・計」と「減った・計」の差が最も大きいのは、男性40代で、その差は40%。

Q1. あなたは、この正月三が日（1～3日）に外出せずに家にいる時間は、【去年とくらべて】増えましたか？減りましたか？最もあてはまるものをお選びください。
※「家」について、「自宅」「実家」など場所は問いません。

※増減は昨年との比較



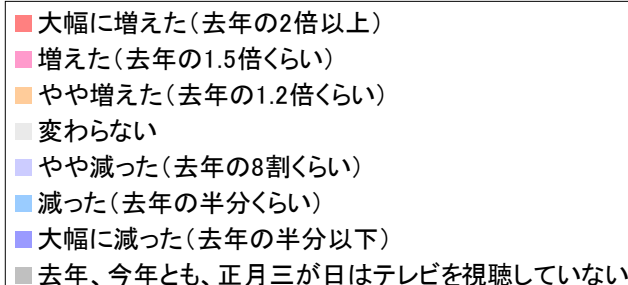
		n=	(%)						
性別・年代	全体	(1,040)	15.2	15.6	13.8	42.2	5.8	3.5	4.0
	男性	(520)	14.6	14.8	13.1	43.8	5.4	4.0	4.2
	20代	(104)	17.3	13.5	8.7	37.5	10.6	7.7	4.8
	30代	(104)	14.4	15.4	11.5	41.3	6.7	5.8	4.8
	40代	(104)	8.7	19.2	20.2	44.2	1.0	1.9	4.8
	50代	(104)	16.3	14.4	17.3	41.3	2.9	1.9	5.8
	60才以上	(104)	16.3	11.5	7.7	54.8	5.8	2.9	1.0
	女性	(520)	15.8	16.3	14.4	40.6	6.2	2.9	3.8
	20代	(104)	13.5	15.4	19.2	33.7	7.7	4.8	5.8
	30代	(104)	11.5	20.2	19.2	34.6	7.7	2.9	3.8
	40代	(104)	16.3	13.5	17.3	42.3	5.8	2.9	1.9
	50代	(104)	18.3	20.2	7.7	43.3	5.8	1.9	2.9
	60才以上	(104)	19.2	12.5	8.7	49.0	3.8	1.9	4.8

増えた・計	減った・計	差
(%)	(%)	pt.
44.5	13.3	31.3
42.5	13.7	28.8
39.4	23.1	16.3
41.3	17.3	24.0
48.1	7.7	40.4
48.1	10.6	37.5
35.6	9.6	26.0
46.5	12.9	33.7
48.1	18.3	29.8
51.0	14.4	36.5
47.1	10.6	36.5
46.2	10.6	35.6
40.4	10.6	29.8

1-2 正月三が日のテレビ視聴時間の増減

- ▼ 「大幅に増えた～やや増えた」の合計、「増えた・計」は、女性20代～40代で40%を超える。
- ▼ 「増えた・計」と「減った・計」の差が大きいのは、女性30代と女性40代。男性50代は、テレビ視聴時間が減少。

Q2. あなたが、この正月三が日(1～3日)にテレビを視聴する時間は、【去年とくらべて】増えましたか？減りましたか？最もあてはまるものをお選びください。※「視聴する場所」について、「自宅」「実家」などは問いません。



※増減は昨年との比較

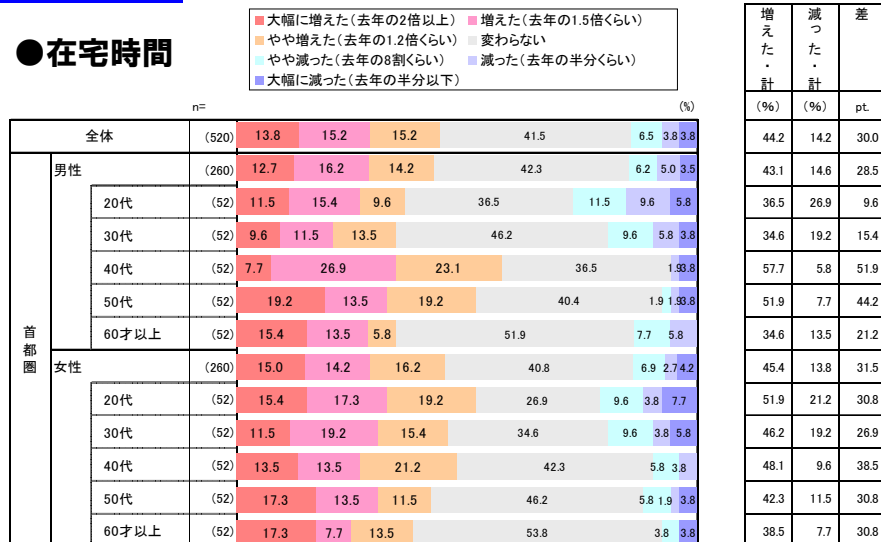
全体		(1,040)	8.1	10.9	17.9	33.1	13.0	9.1	6.4	1.5
性別・年代	男性	(520)	6.7	11.5	14.8	35.0	12.7	11.0	6.7	1.5
	20代	(104)	10.6	11.5	15.4	26.9	12.5	11.5	8.7	2.9
	30代	(104)	10.6	12.5	12.5	34.6	14.4	8.7	5.8	1.0
	40代	(104)	4.8	11.5	20.2	33.7	12.5	8.7	7.7	1.0
	50代	(104)	3.8	8.7	14.4	34.6	18.3	10.6	8.7	1.0
	60才以上	(104)	3.8	13.5	11.5	45.2	5.8	15.4	2.9	9.9
	女性	(520)	9.4	10.2	21.0	31.2	13.3	7.3	6.2	1.5
	20代	(104)	9.6	7.7	26.0	24.0	12.5	9.6	8.7	1.9
	30代	(104)	11.5	10.6	22.1	38.5	9.6	2.9	4.8	
	40代	(104)	11.5	6.7	26.9	27.9	14.4	5.8	4.8	1.9
	50代	(104)	10.6	10.6	15.4	30.8	14.4	11.5	6.7	
	60才以上	(104)	3.8	15.4	14.4	34.6	15.4	6.7	5.8	3.8

増えた・計	減った・計	差
(%)	(%)	pt.
36.8	28.6	8.3
33.1	30.4	2.7
37.5	32.7	4.8
35.6	28.8	6.7
36.5	28.8	7.7
26.9	37.5	-10.6
28.8	24.0	4.8
40.6	26.7	13.8
43.3	30.8	12.5
44.2	17.3	26.9
45.2	25.0	20.2
36.5	32.7	3.8
33.7	27.9	5.8

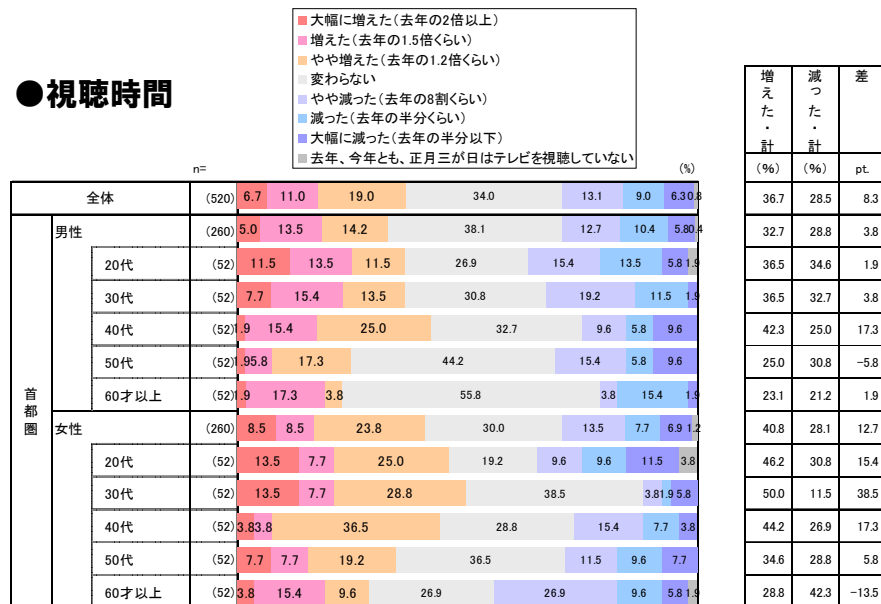
1-3 正月三が日の在宅時間・テレビ視聴時間の増減（東西比較）

首都圏

●在宅時間

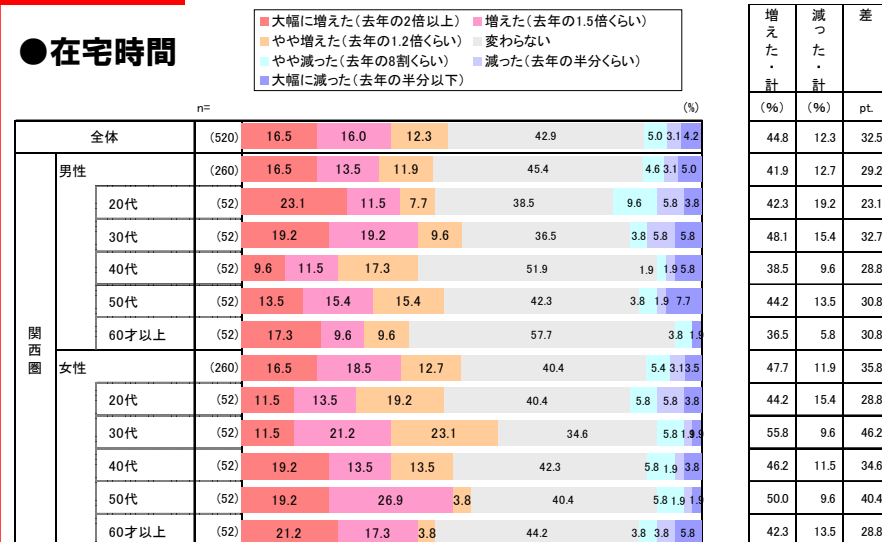


●視聴時間

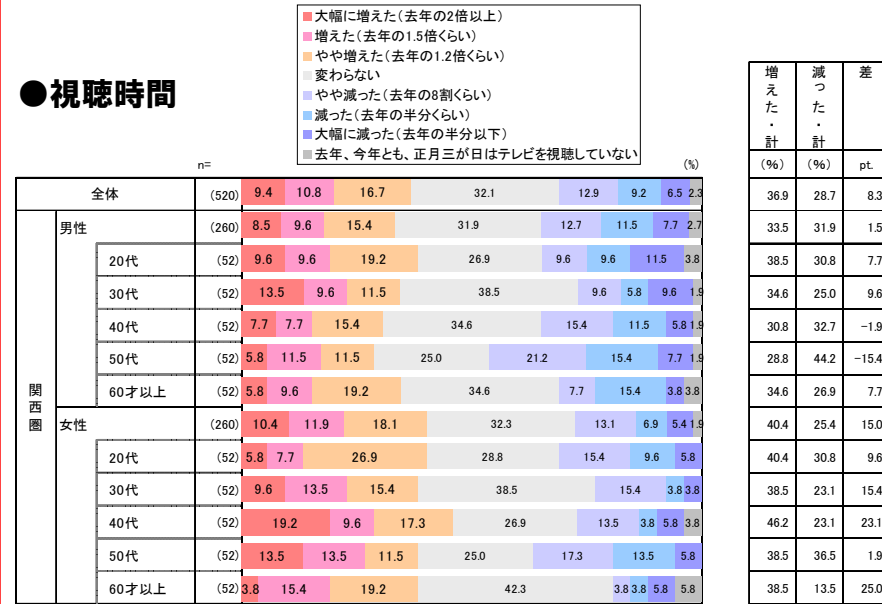


関西圏

●在宅時間



●視聴時間



1-4 テレビ視聴時間増減理由

- ▼ 在宅時間が増えた人は、テレビ視聴時間が増え、在宅時間が減った人は、テレビ視聴時間も減っている傾向。
- ▼ テレビ視聴時間が増えた理由は、「旅行に行かなかった」「帰省をしなかった」が高い。

Q3. あなたが、この正月にテレビを視聴する時間が、【去年とくらべて】【Q2の選択内容】とお答えになった最もあてはまる理由をお選びください。

●在宅時間の増減とテレビ視聴時間の増減

の増減とテレビ視聴時間の増減			テレビ視聴時間										
			増えた・計	大幅に増えた(去年の2倍以上)	増えた(去年の1.5倍くらい)	やや増えた(去年の1.2倍くらい)	変わらない	減った・計	やや減った(去年の8割くらい)	減った(去年の半分くらい)	大幅に減った(去年の半分以下)	去年、今年とも、正月三が日はテレビを視聴していない	
n=													
全体			1040	36.8	8.1	10.9	17.9	33.1	28.6	13.0	9.1	6.4	1.5
在宅時間	増えた・計	463	63.1	17.1	21.2	24.8	19.0	17.3	9.3	5.6	2.4	0.6	
	大幅に増えた(去年の2倍以上)	158	70.9	40.5	19.6	10.8	15.8	11.4	3.2	5.1	3.2	1.9	
	増えた(去年の1.5倍くらい)	162	64.8	8.0	32.7	24.1	13.6	21.6	10.5	8.0	3.1	0.0	
	やや増えた(去年の1.2倍くらい)	143	52.4	1.4	9.8	41.3	28.7	18.9	14.7	3.5	0.7	0.0	
	変わらない	439	15.3	1.1	2.3	11.8	54.0	29.2	15.9	8.4	4.8	1.6	
	減った・計	138	17.4	0.0	3.6	13.8	13.8	64.5	15.9	23.2	25.4	4.3	
	やや減った(去年の8割くらい)	60	25.0	0.0	3.3	21.7	21.7	50.0	28.3	16.7	5.0	3.3	
	減った(去年の半分くらい)	36	13.9	0.0	2.8	11.1	11.1	75.0	8.3	41.7	25.0	0.0	
	大幅に減った(去年の半分以下)	42	9.5	0.0	4.8	4.8	4.8	76.2	4.8	16.7	54.8	9.5	

●テレビ視聴時間増減とその理由

テレビ視聴時間増減とその理由			テレビ視聴時間増減理由						
			旅行に行 かなか った／行 った	帰省をしな かった／し た	初詣に行 かなか った／行 った	家に居た かった／居 たくなか った	見たいテ レビ番組 があった／ なかった	その他	
n=									
全体			1024	13.8	9.8	9.2	17.1	37.0	13.2
テレビ 視聴 時間	増えた・計	383	22.7	15.4	12.8	20.6	18.8	9.7	
	大幅に増えた(去年の2倍以上)	84	31.0	20.2	6.0	20.2	10.7	11.9	
	増えた(去年の1.5倍くらい)	113	24.8	15.0	16.8	15.0	15.9	12.4	
	やや増えた(去年の1.2倍くらい)	186	17.7	13.4	13.4	24.2	24.2	7.0	
	変わらない	344	7.8	7.6	7.3	21.2	44.8	11.3	
	減った・計	297	9.1	5.1	6.7	7.7	51.5	19.9	
	やや減った(去年の8割くらい)	135	6.7	4.4	7.4	7.4	55.6	18.5	
	減った(去年の半分くらい)	95	6.3	4.2	7.4	9.5	52.6	20.0	
大幅に減った(去年の半分以下)		67	17.9	7.5	4.5	6.0	41.8	22.4	

▼その他「増えた」理由

「ディーガを昨年、購入したので番組をいっぱい録画したから」
(女性 54才 京都府) 大幅に増えた(去年の2倍以上)

「地上デジタルとBSデジタルを受信できるようになったから」
(女性 41才 東京都) やや増えた(去年の1.2倍くらい)

▼その他「減った」理由

オンラインゲームにはまった
(男性 25才 東京都) やや減った(去年の8割くらい)

見たいテレビの時間に仕事で家にいなかった。
(男性 26才 兵庫県) 大幅に減った(去年の半分以下)

子供の視力低下でテレビ視聴時間を減らしているから
(女性 33才 兵庫県) 減った(去年の半分くらい)

パソコンの前でいる時間が増えた
(男性 55才 大阪府) やや減った(去年の8割くらい)

DVDを見ていた
(女性 26才 東京都) やや減った(去年の8割くらい)

▼その他「増えた」理由
「ディーガを昨年、購入したので番組をいっぱい録画したから」
(女性 54才 京都府) 大幅に増えた(去年の2倍以上)
「地上デジタルとBSデジタルを受信できるようになったから」
(女性 41才 東京都) やや増えた(去年の1.2倍くらい)

▼その他「減った」理由
オンラインゲームにはまった
(男性 25才 東京都) やや減った(去年の8割くらい)
見たいテレビの時間に仕事で家にいなかった。
(男性 26才 兵庫県) 大幅に減った(去年の半分以下)
子供の視力低下でテレビ視聴時間を減らしているから
(女性 33才 兵庫県) 減った(去年の半分くらい)
パソコンの前でいる時間が増えた
(男性 55才 大阪府) やや減った(去年の8割くらい)
DVDを見ていた
(女性 26才 東京都) やや減った(去年の8割くらい)

※今年も去年も正月三が日にテレビを視聴しなかった人を除く



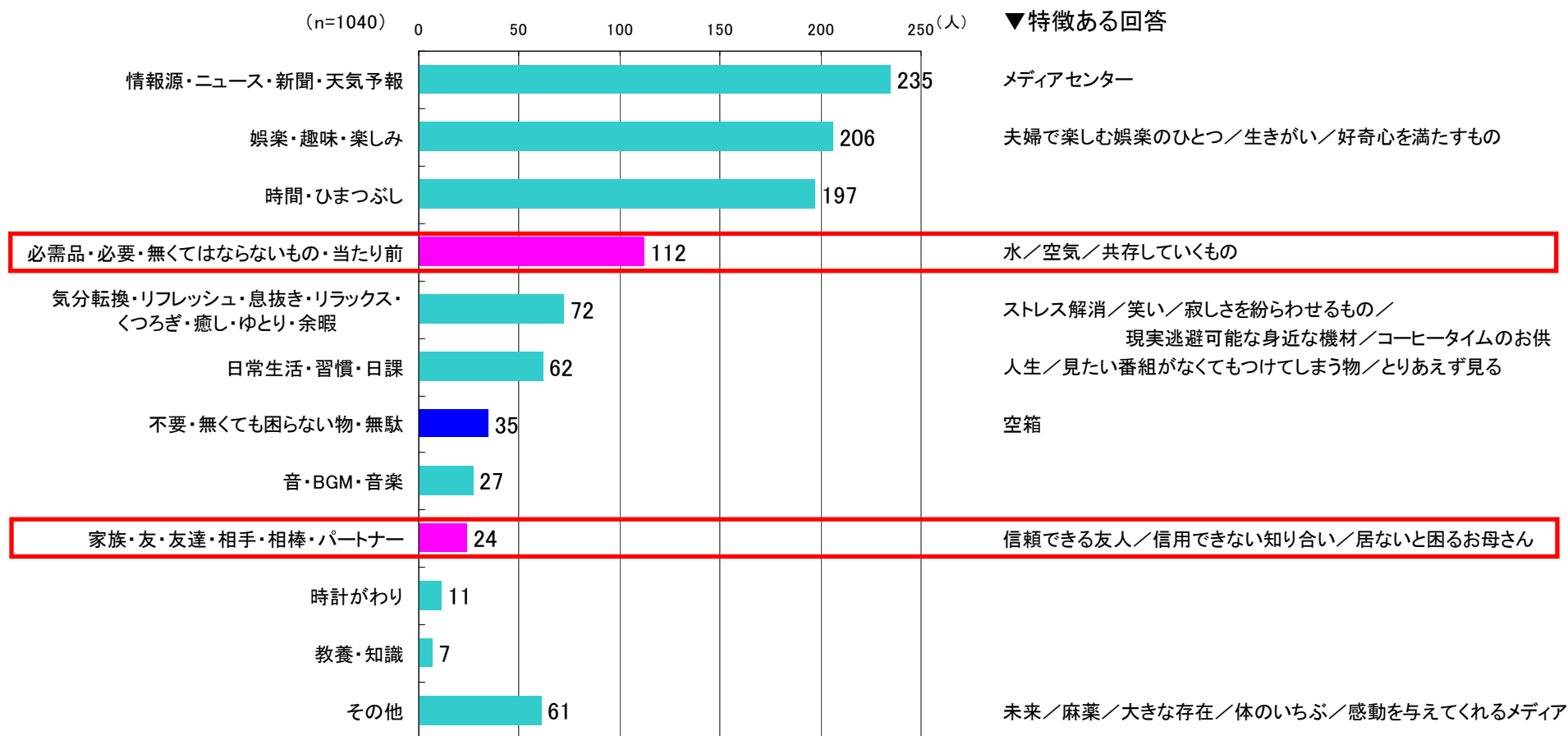
日常のテレビ視聴実態

2-1 自分にとってテレビとは何か

▼「情報源」との回答が最も多い。「家族・友人・パートナーなど」人に例えた回答は24件。

Q4. あなたにとって「テレビ」とは何ですか？以下の空欄にあてはまるようにご記入ください。単語で簡潔にご記入ください。

私にとって、テレビは である。

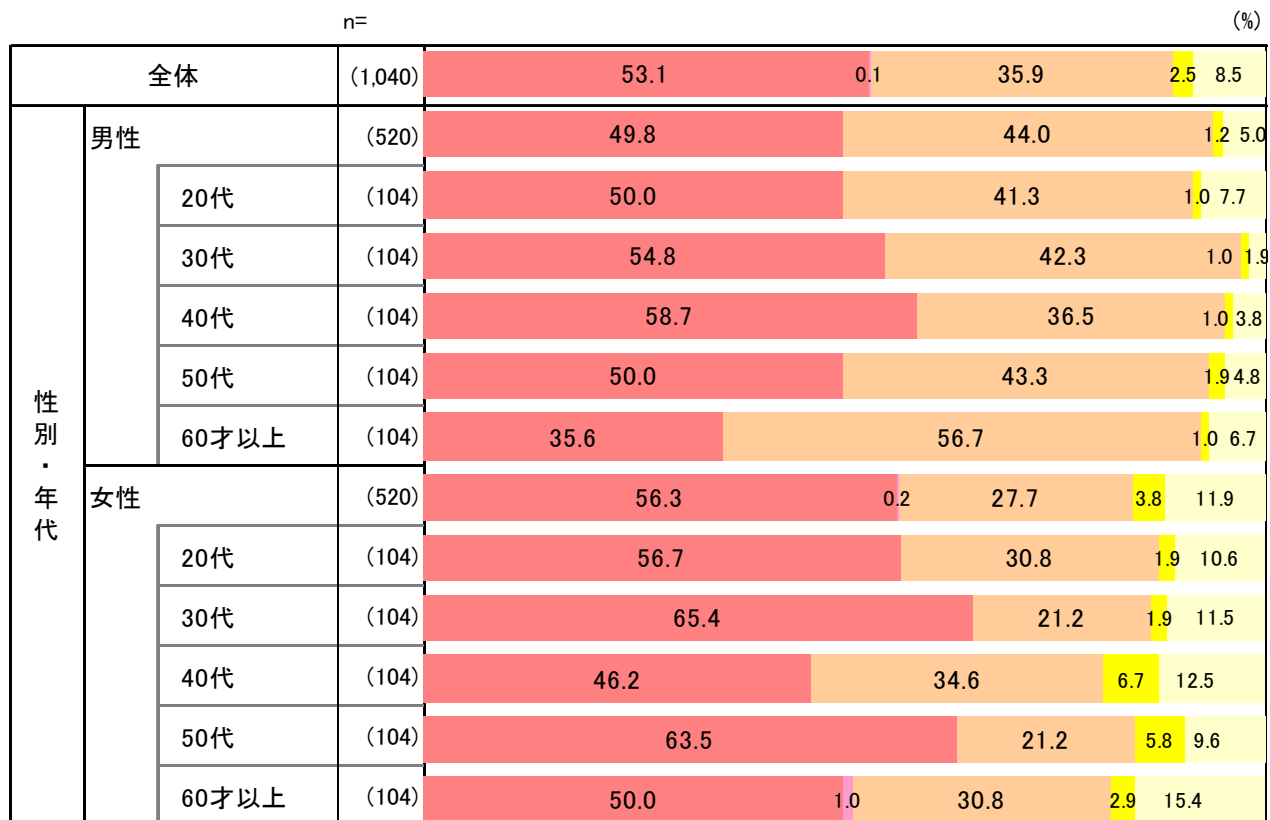
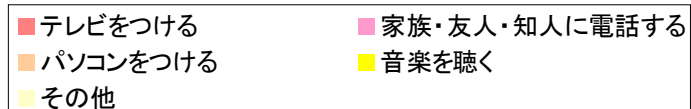


※自由回答を集計

2-2 帰ったらまずすること

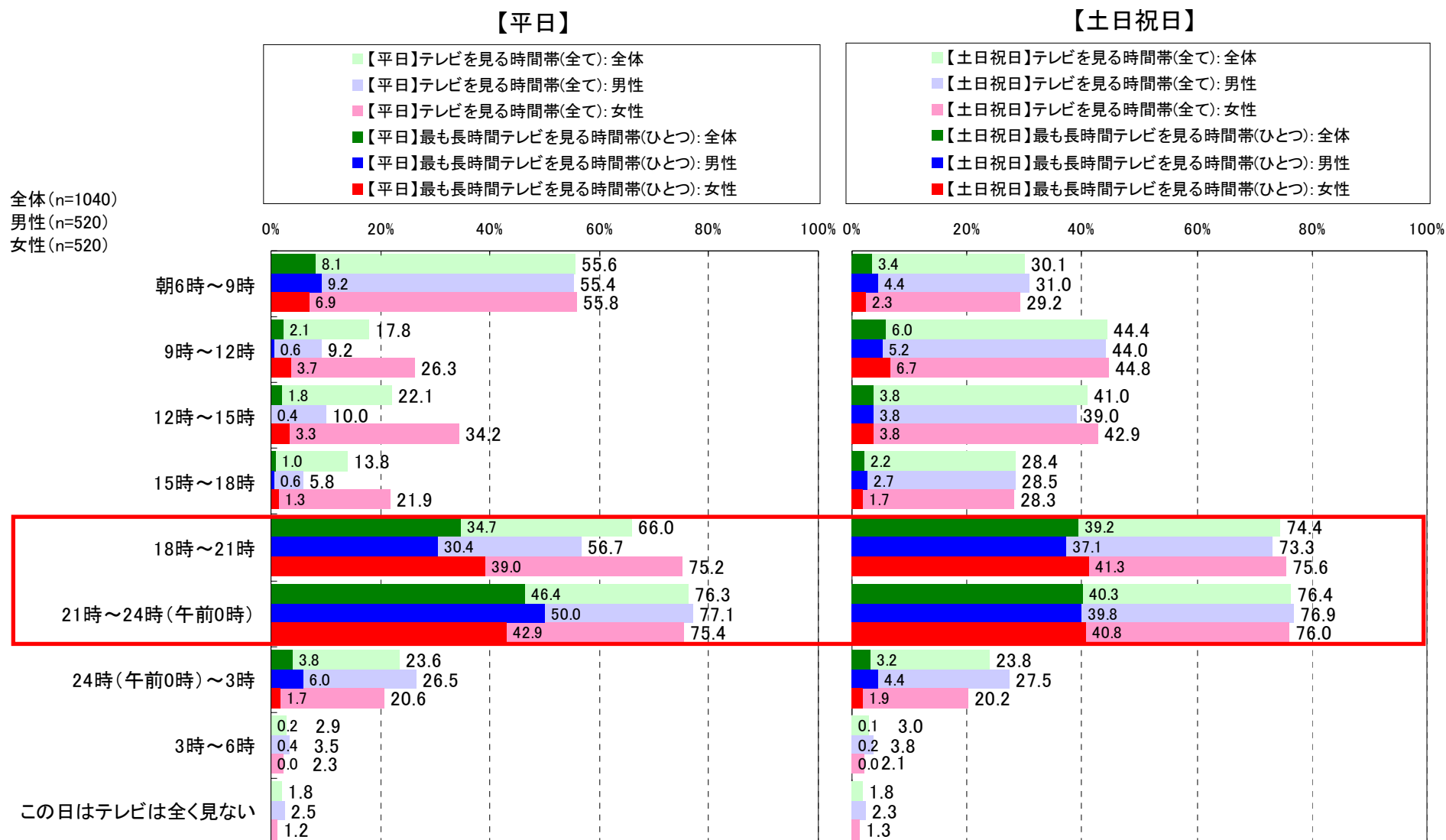
- ▼ 「テレビをつける」が53%と過半数。
- ▼ 「テレビをつける」は女性30代が65%、女性50代が64%で高い。

Q25. あなたが、普段、誰もいない自宅に帰宅されたとき、まず最初に何をしますか？※照明、エアコン等は除きます。



2-3 テレビ視聴時間帯

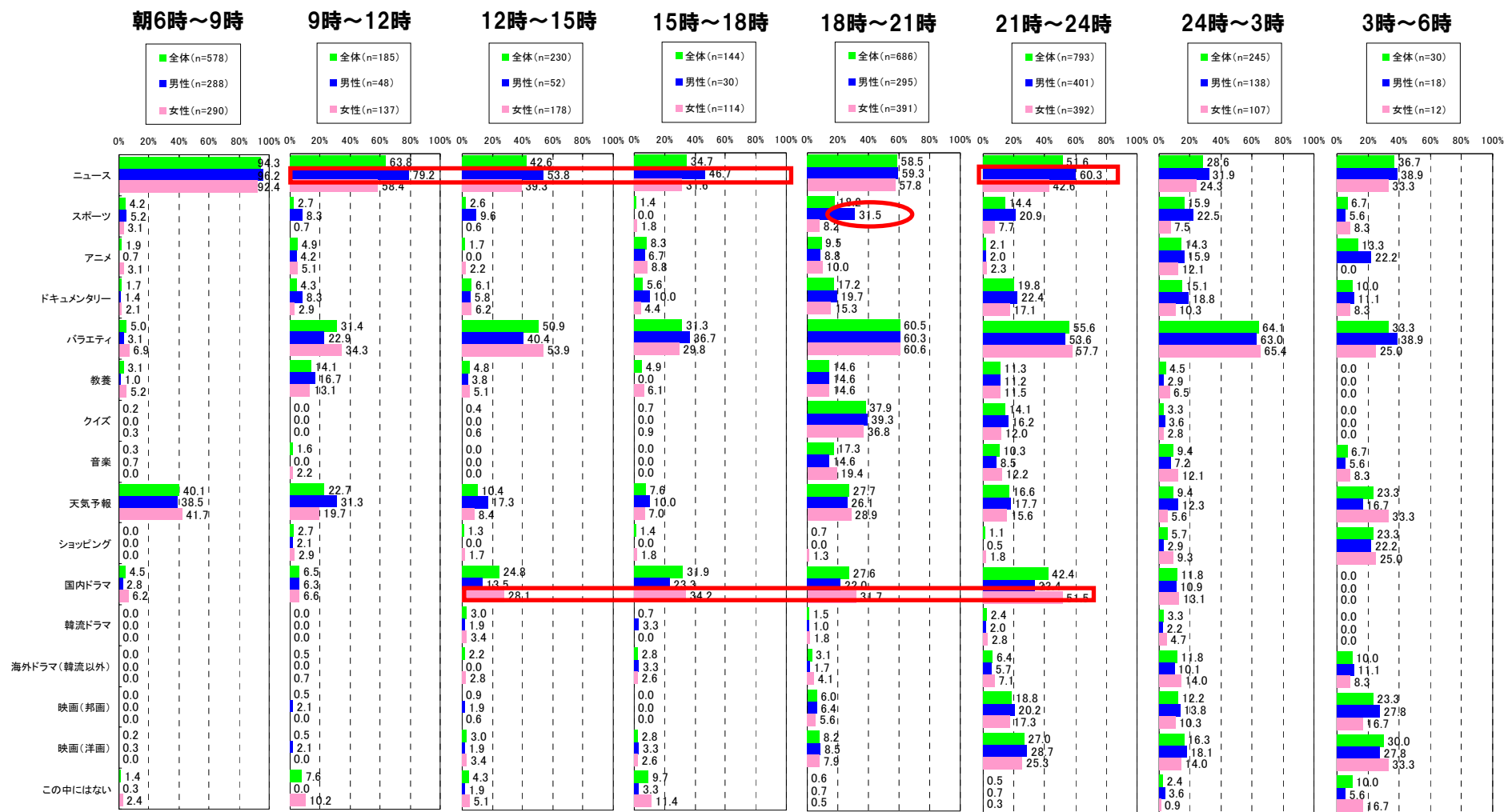
Q5. あなたが、1日の中で、テレビをご覧になる時間帯を、平日と土日祝日に分けてそれぞれ全てお選びください。また、そのうち、最も長い時間テレビを見る時間帯をひとつお選びください。



2-4-1 時間帯別視聴テレビ番組（平日）

- ▼ 男女で比較すると、男性は、9時～18時、21時～24時で「ニュース」が高く、間の18時～21時は「スポーツ」が高い。
- ▼ 男性は3時～6時の「バラエティ」、女性は12時～24時の「国内ドラマ」が高い。

Q6. あなたが、前問でテレビを見るとお答えの以下の時間帯について、よく見るテレビ番組をそれぞれ全てお選びください。

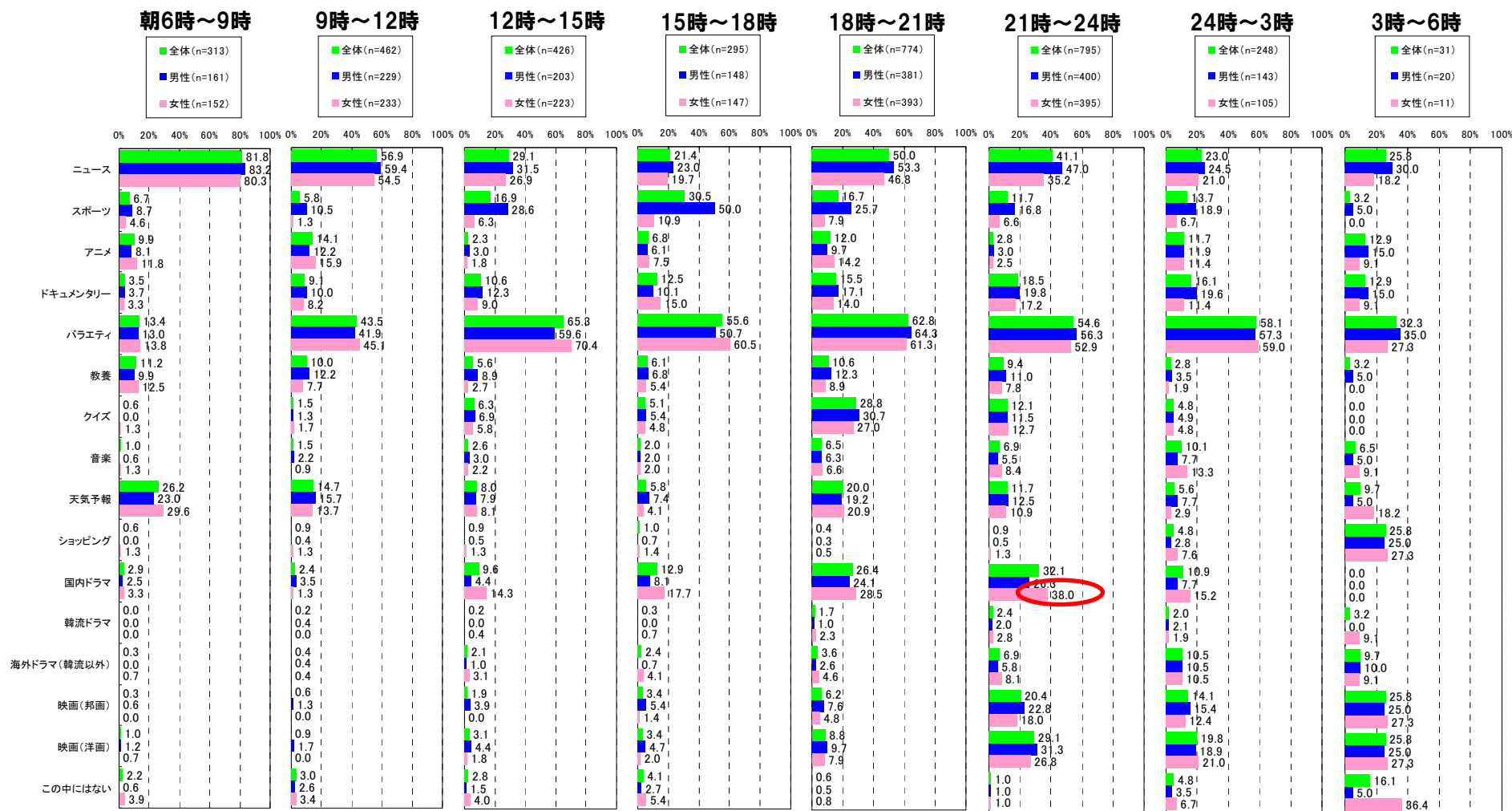


※各時間帯テレビ視聴者ベース

2-4-2 時間帯別視聴テレビ番組（土日祝日）

- ▼ 各時間帯で、男性は、「スポーツ」が高く、特に15時～18時では50%と半数。
- ▼ 女性は、21時～24時の「国内ドラマ」が38%。

Q6. あなたが、前問でテレビを見るとお答えの以下の時間帯について、よく見るテレビ番組をそれぞれ全てお選びください。

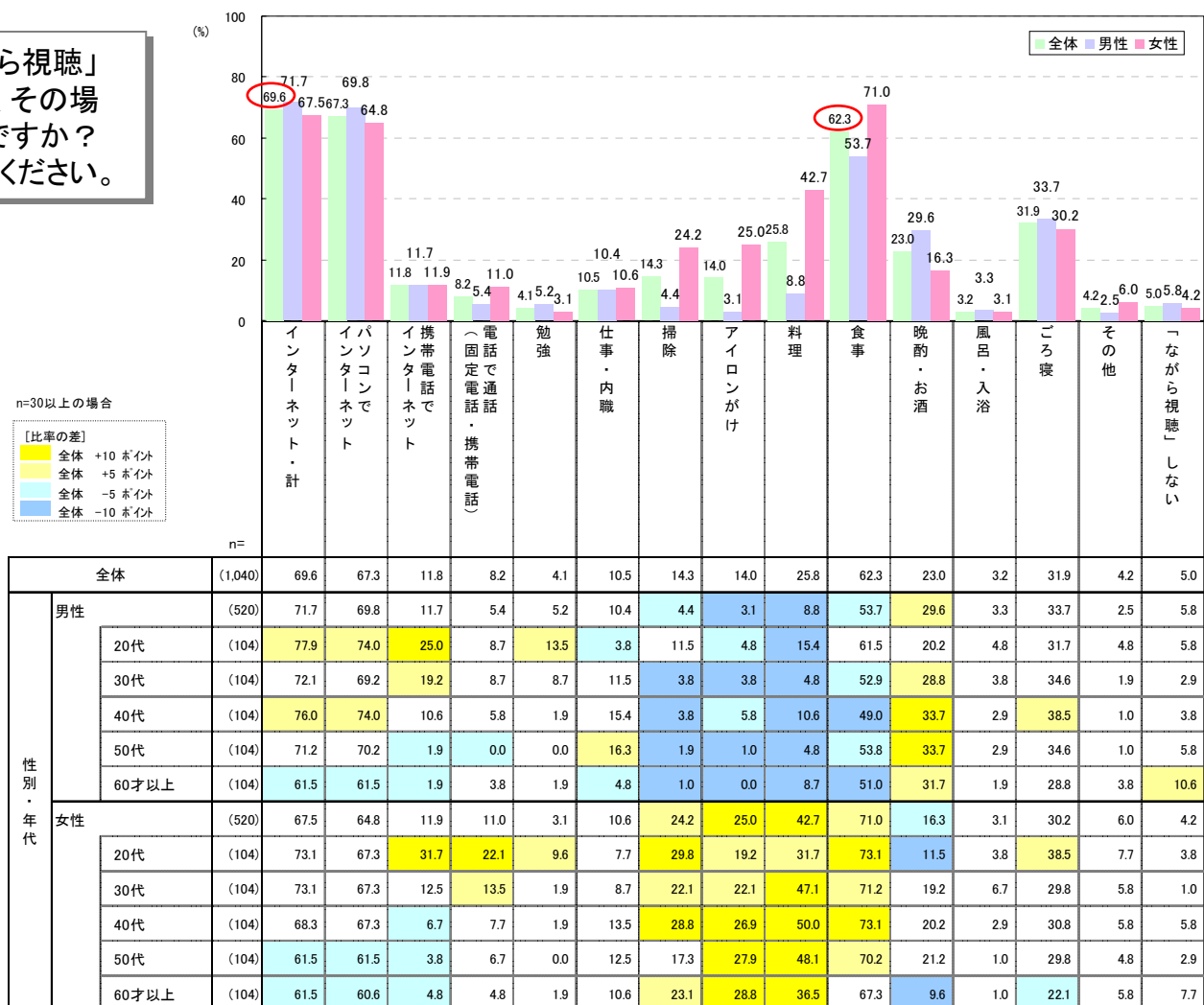


※各時間帯テレビ視聴者ベース

2-5-1 ながら視聴

- ▼ テレビを観ながらすることは、「パソコンでインターネット」(67%)、「食事」(62%)が高い。「ごろ寝」は32%で3位。
- ▼ 女性は「食事」が71%で最も高い。
- ▼ 「パソコンでインターネット」または「携帯電話でインターネット」する「インターネット・計」は、70%

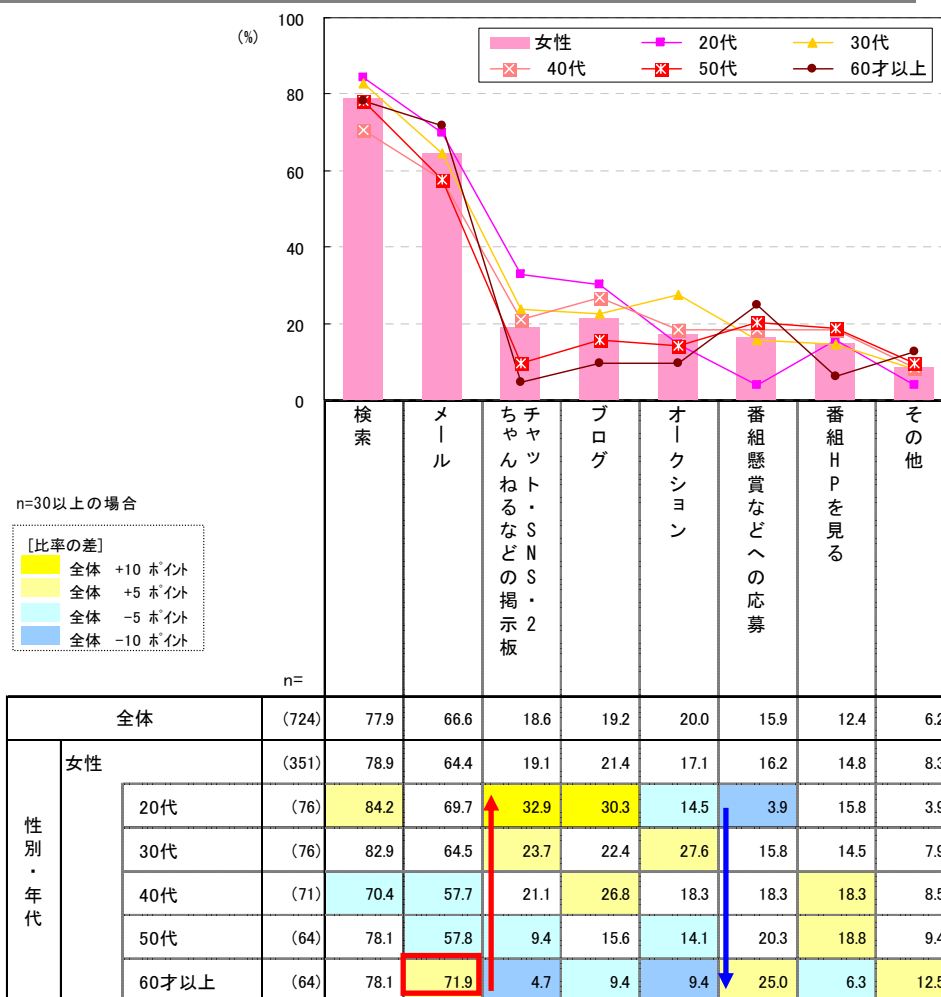
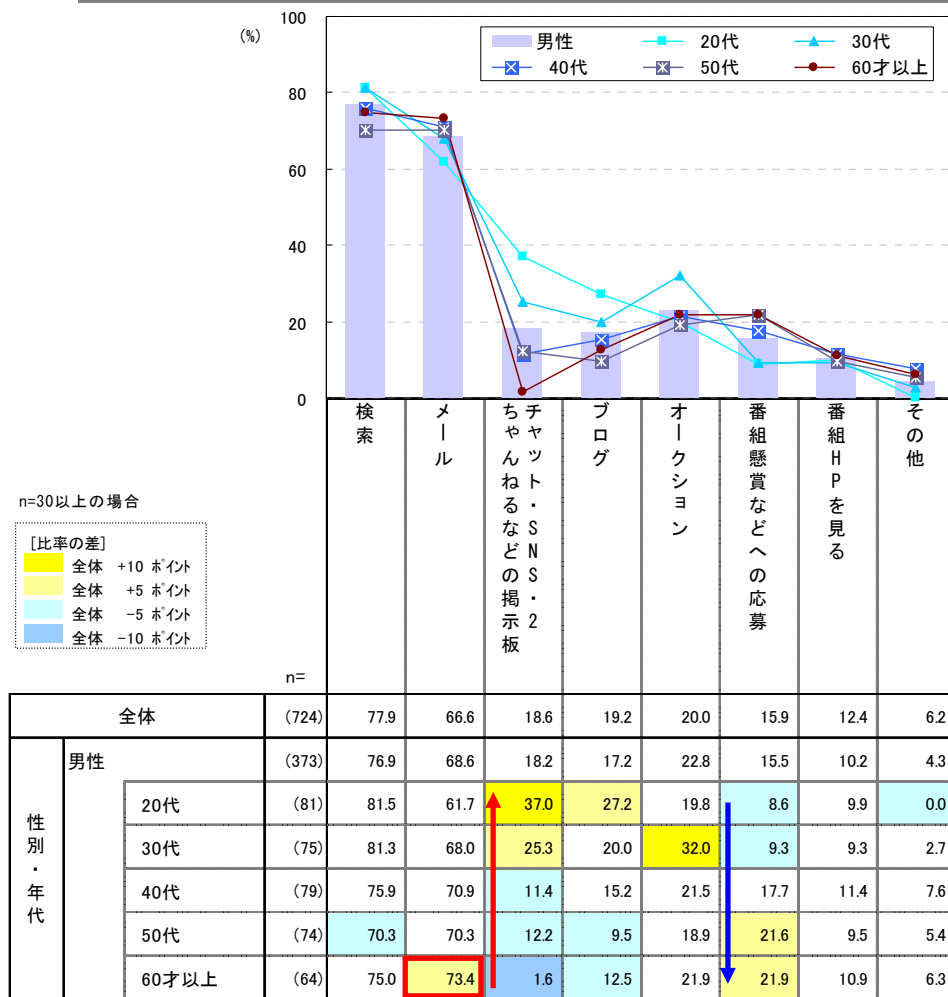
Q12. あなたはテレビを「ながら視聴」することはありますか？また、その場合、何をしていることが多いですか？あてはまるものを全てお選びください。



2-5-2 ながら視聴（インターネット内訳）

▼ 男女とも、「メール」は60才以上が高い。「チャット・SNS…」は若年齢層、「番組懸賞への応募」は高年齢層ほど高い。

Q13. 前問で「パソコンでインターネット」または「携帯電話でインターネット」に回答した、インターネットをしながらテレビを見る方にお聞きします。テレビを見ながらインターネットで何をしていますか？あてはまるものを全てお選びください。

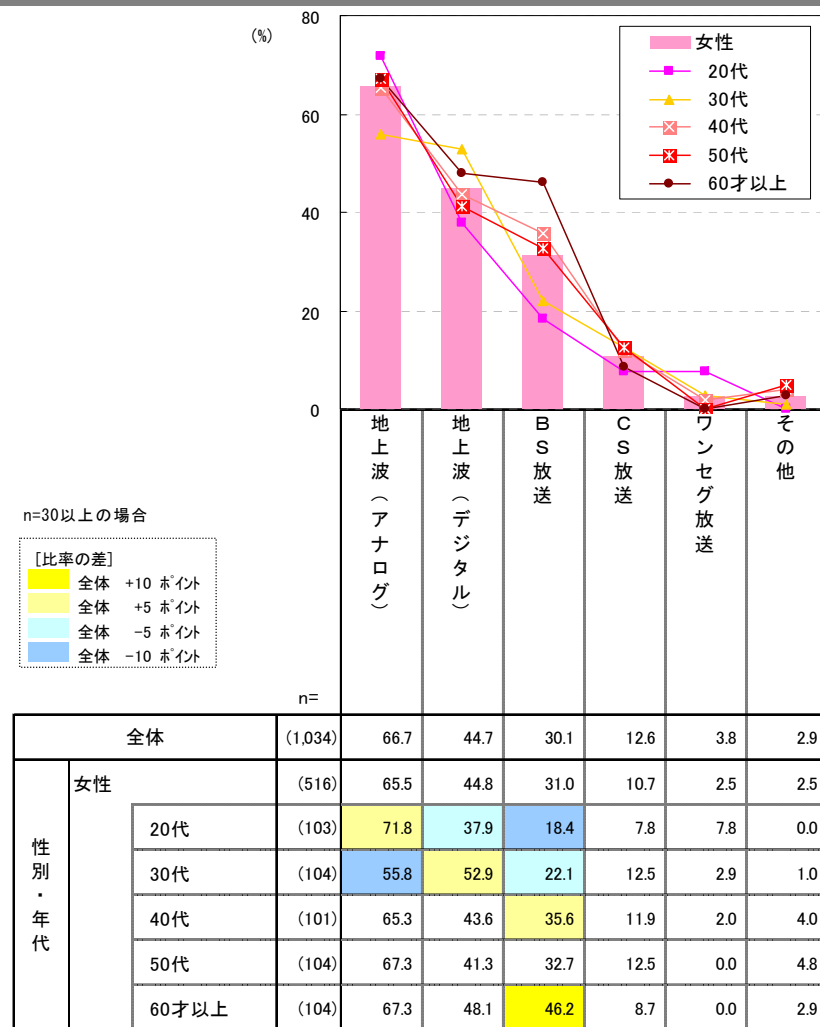
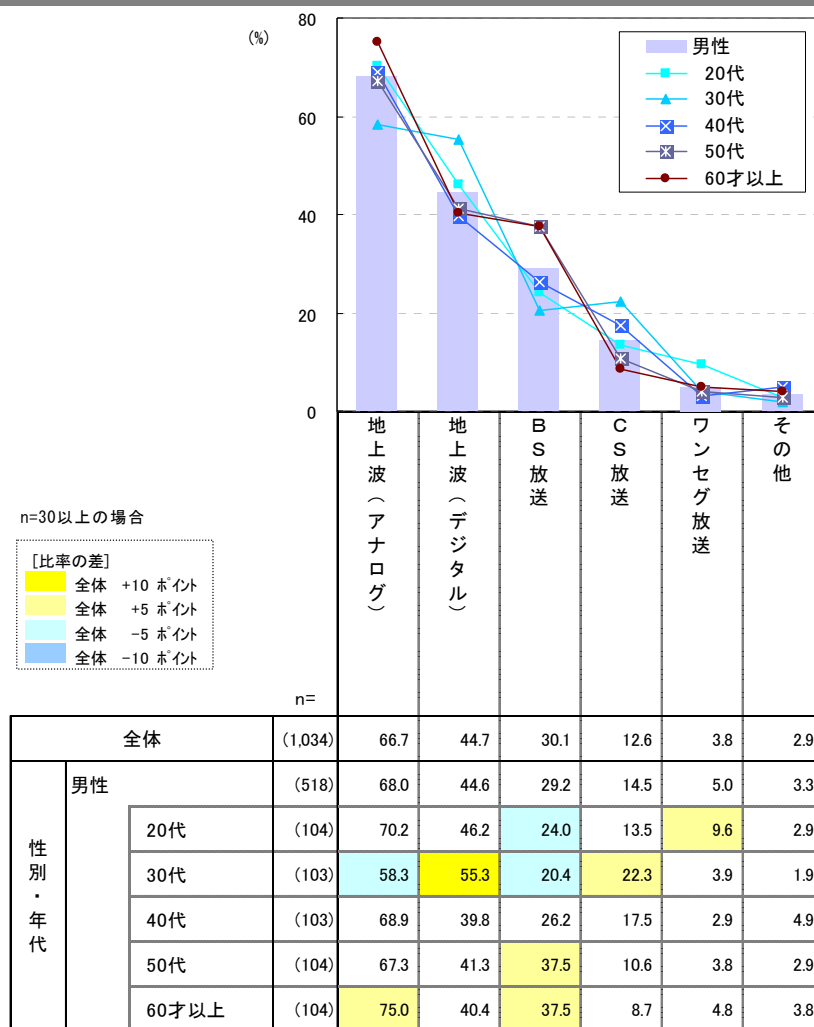


※ながら視聴でインターネットをする回答者ベース

2-6-1 よく視聴するテレビ放送

▼ 地上デジタル放送は、男女とも30代で高め。BS放送は男性50才以上と女性60才以上、CS放送は男性30代で高め。

Q9. あなたが、ご家庭でよくご覧になるテレビ放送を全てお選びください。

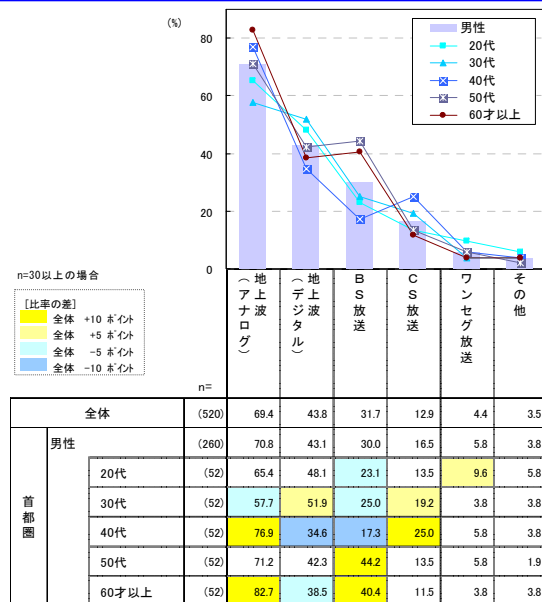


※家庭でのテレビ所有者ベース

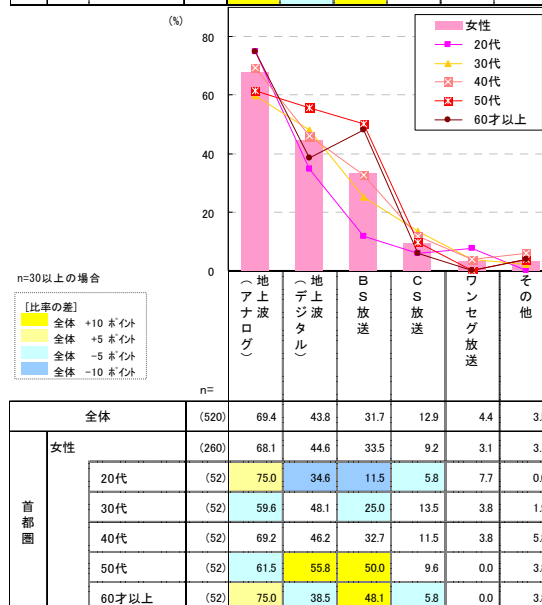
2-6-2 よく視聴するテレビ放送（東西比較）

首都圏

●男性



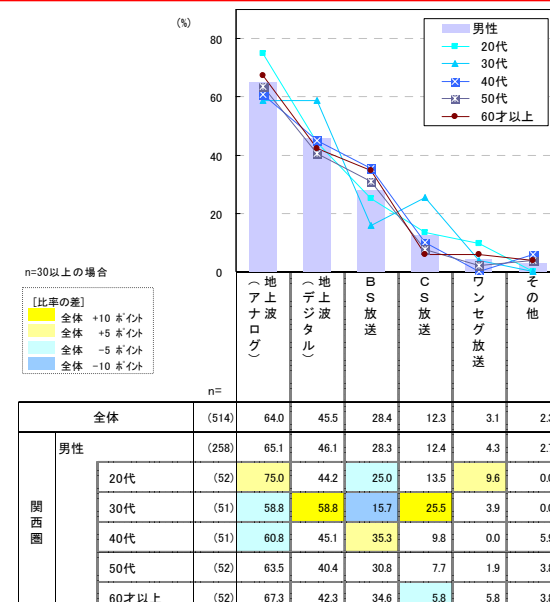
●女性



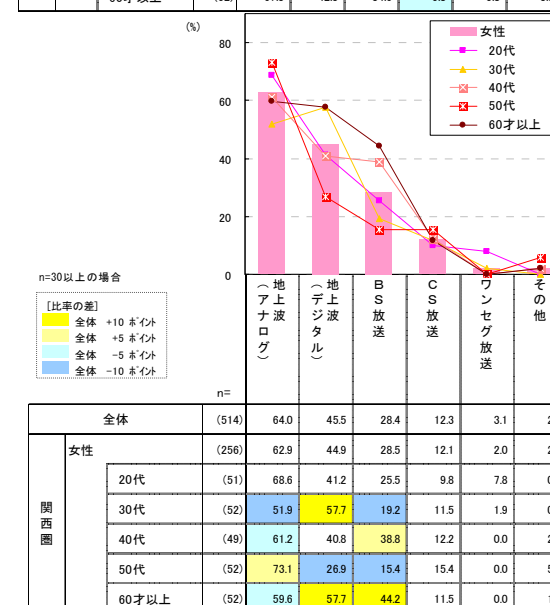
関西圏

●男性

※家庭でのテレビ所有者ベース



●女性



2-7 好きな番組名

- ▼ アナログ放送では、読売テレビ「たかじんのそこまで言って委員会」が上位。
▼ BS放送では、「映画(洋画・邦画)」「旅紀行・旅番組」が上位。CS放送では、「海外サッカー」「映画(洋画・邦画)」が上位。

Q10. あなたが、ご家庭でよくご覧になるテレビ放送それぞれについて、好きな【番組名】を具体的に記入ください。

▼地上波(アナログ)(N=668)

順位	ワード	件数
1	ニュース	57
2	報道ステーション	25
3	NHK大河ドラマ(天地人／篤姫)	18
4	相棒	15
	WBS(ワールドビジネスサテライト)	15
6	ヘキサゴン	14
7	めざましテレビ	13
8	たかじんのそこまで言って委員会	11
	レッドカーベット	
9	ニュースステーション	9
	SMAP×SMAP	
	朝ズバッ!	
10	めっちゃイケ	8
	はなまるマーケット	
	さんまのからくりテレビ	
	アメトーク	
	Qさま	

▼地上波(デジタル)(N=440)

順位	ワード	件数
1	ニュース	46
2	NHK大河ドラマ(天地人／篤姫)	17
3	ヘキサゴン	10
	めざましテレビ	
4	報道ステーション	9
	WBS(ワールドビジネスサテライト)	
7	相棒	8
8	めっちゃイケ	7
	アメトーク	
	スポーツ・スポーツニュース	
9	連続テレビ小説(だんだん)	6
	レッドカーベット	
	はねるのトビら	
	映画(洋画・邦画)	

▼BS放送(N=285)

順位	ワード	件数
1	映画(洋画・邦画)	27
	ニュース	
3	Jリーグ番組・サッカー中継	16
4	旅紀行・旅番組	14
	ドラマ(海外ドラマ・韓流ドラマ含む)	
6	スポーツ・スポーツニュース	13
7	連続テレビ小説(だんだん)	12
8	プロ野球・大リーグ	10
9	ER緊急救命室	7
10	WOWOWの番組	6
11	NHK大河ドラマ(天地人／篤姫)	5
	ドキュメンタリー	
	特集番組	4
	世界遺産	

▼CS放送(N=119)

順位	ワード	件数
1	サッカー(海外)	9
2	映画(洋画・邦画)	5
	スポーツ・スポーツニュース	4
3	MTV	4
	CSI	4
6	プロ野球	3
	ゴルフネットワーク	3
	名探偵コナン	2
	時代劇	2
	海外ドラマ	2
	ラグビー中継	2
	スペースシャワーテレビ	2
8	ゲームセンターCX	2
	グリーンチャンネル	2
	アニマックス	2
	WWE	2
	F1	2
	BORNES	2

▼ワンセグ放送(N=37)

順位	ワード	件数
1	NHKニュース	3
2	天気予報	2
	目がテン	
	朝のニュース	
	英語でしゃべらナイト	
	レッドカーベット	
	ラブレター	
	メレンゲの気持ち	
	めざましテレビ	
	みんなのケイバ	
3	プロ野球	1
	プリズンブレイク	
	バラエティ番組	
	ニュース7	
	にじいろジーン	
	だれでもピカソ	
	きらきらアフロ	
	おしゃれイズム	
	Mステ	

※家庭でよく観るテレビ放送について回答

※自由回答を集計

※地上波(アナログ)、地上波(デジタル)、

BS放送、CS放送は、上位の回答を抜粋

※ワンセグ放送は全ての回答

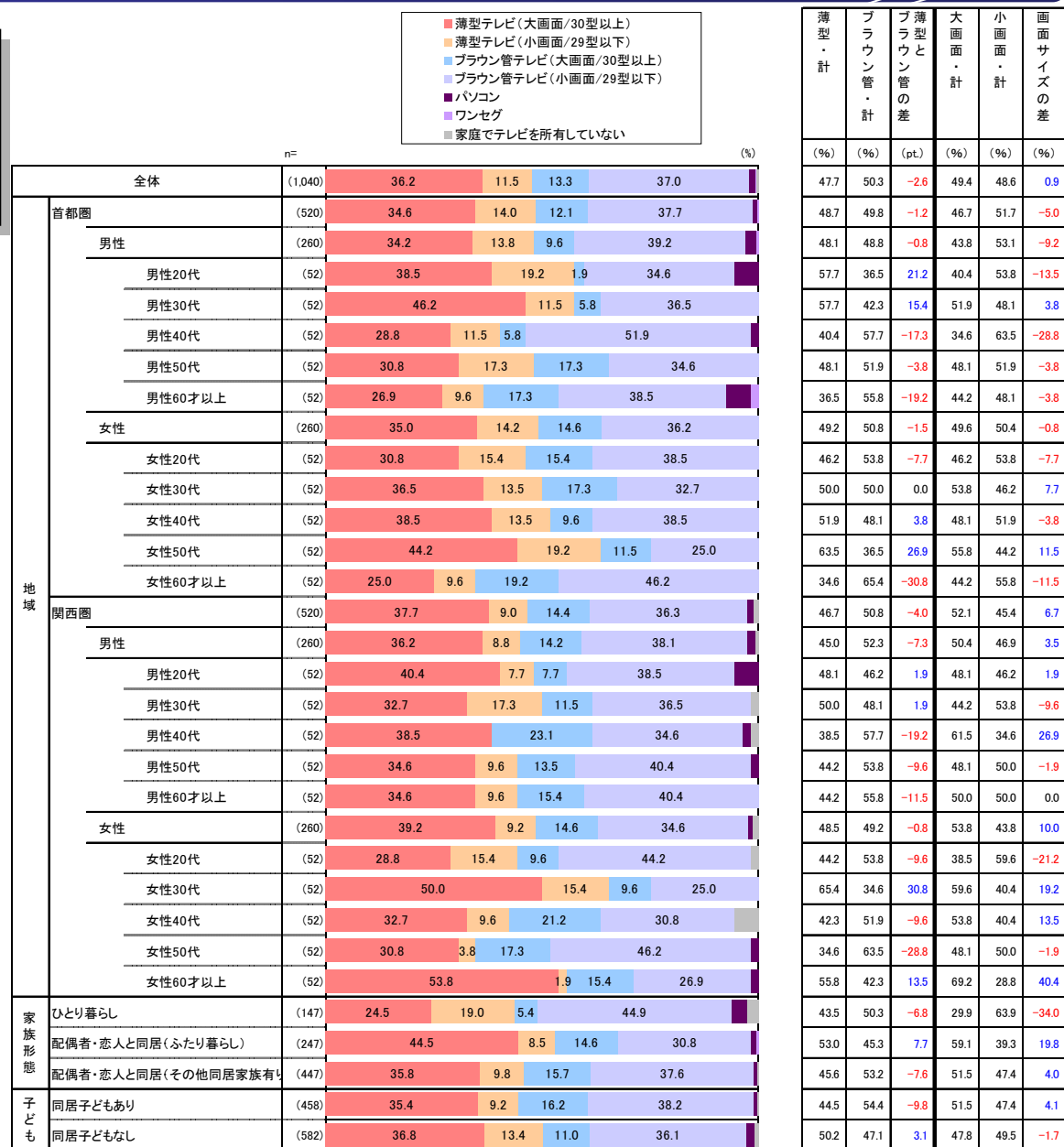


配偶者・恋人とのテレビ視聴

3-1-1 家庭で所有しているテレビサイズ（画面サイズ最大のものの）

- ▼ 薄型大画面(30型以上)は、首都圏では、男性30代、女性50代が高い。関西圏では、男性20代、女性30代、女性60才以上が高い。
- ▼ 関西圏女性60才以上の大画面比率が高い。
- ▼ ひとり暮らしは、小画面比率が高い。

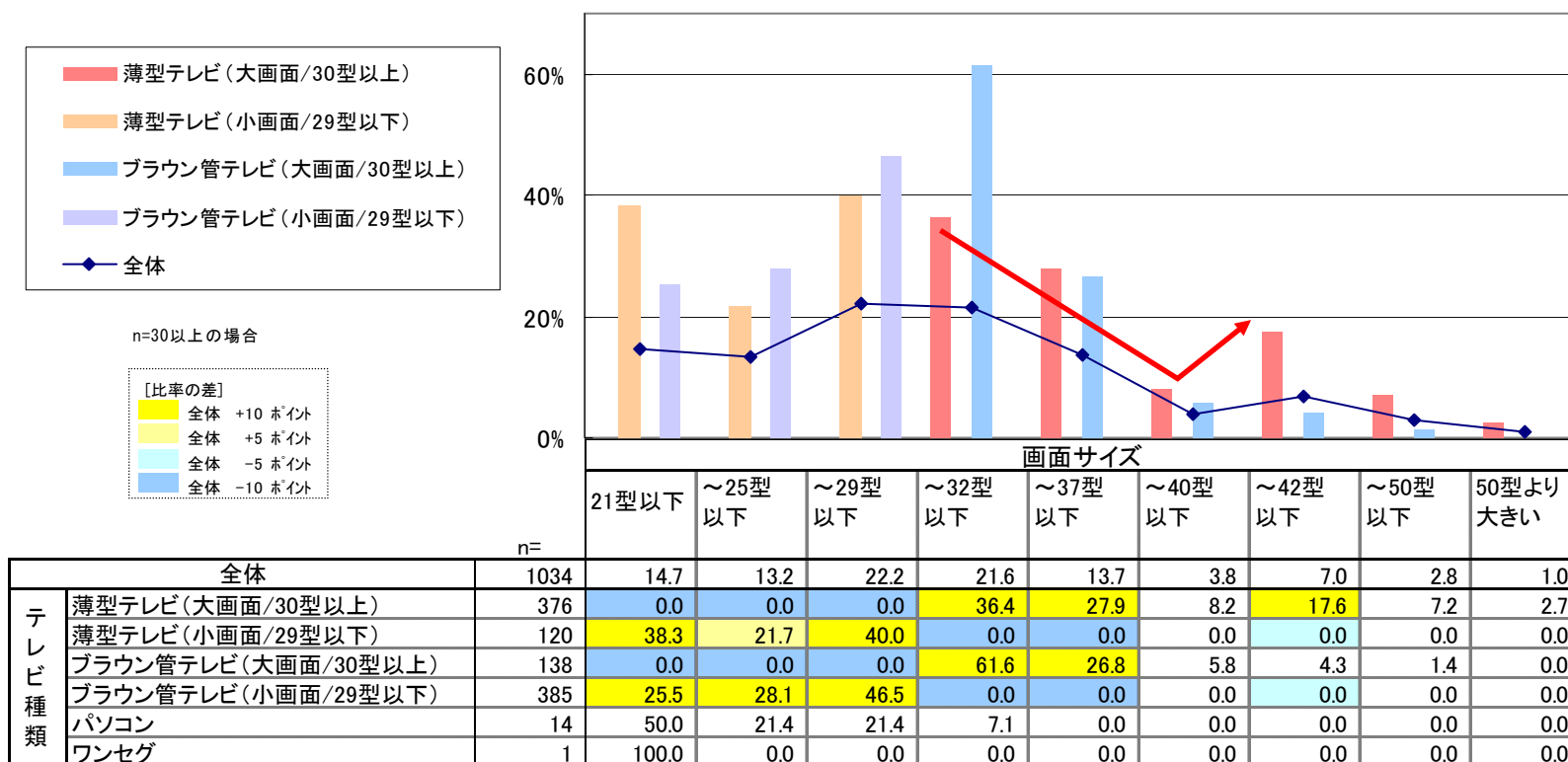
Q7. 現在使用しているテレビについてお伺いします。あなたのご家庭にあるテレビのうち最も画面サイズが大きいテレビの種類をお選びください。



3-1-2 家庭で所有しているテレビサイズ（画面サイズ最大のものの）

- ▼ 最大画面サイズは、全体では「～29型以下」が最も高い。
- ▼ ブラウン管テレビ大画面（30型以上）所有者は、「～32型以下」が62%。
- ▼ 薄型テレビ大画面（30型以上）所有者は、「～40型以下」で8%と低いが、「～42型以下」で18%。

Q8. あなたのご家庭にあるテレビのうち、一番画面サイズが大きいテレビ【Q7の選択内容】の画面サイズはどのくらいですか？



※家庭でのテレビ所有者ベース ※N数30未満は参考値として掲載

3-2 所有テレビ種別別／テレビサイズ別の視聴テレビ放送

Q9. あなたが、ご家庭でよくご覧になるテレビ放送を全てお選びください。

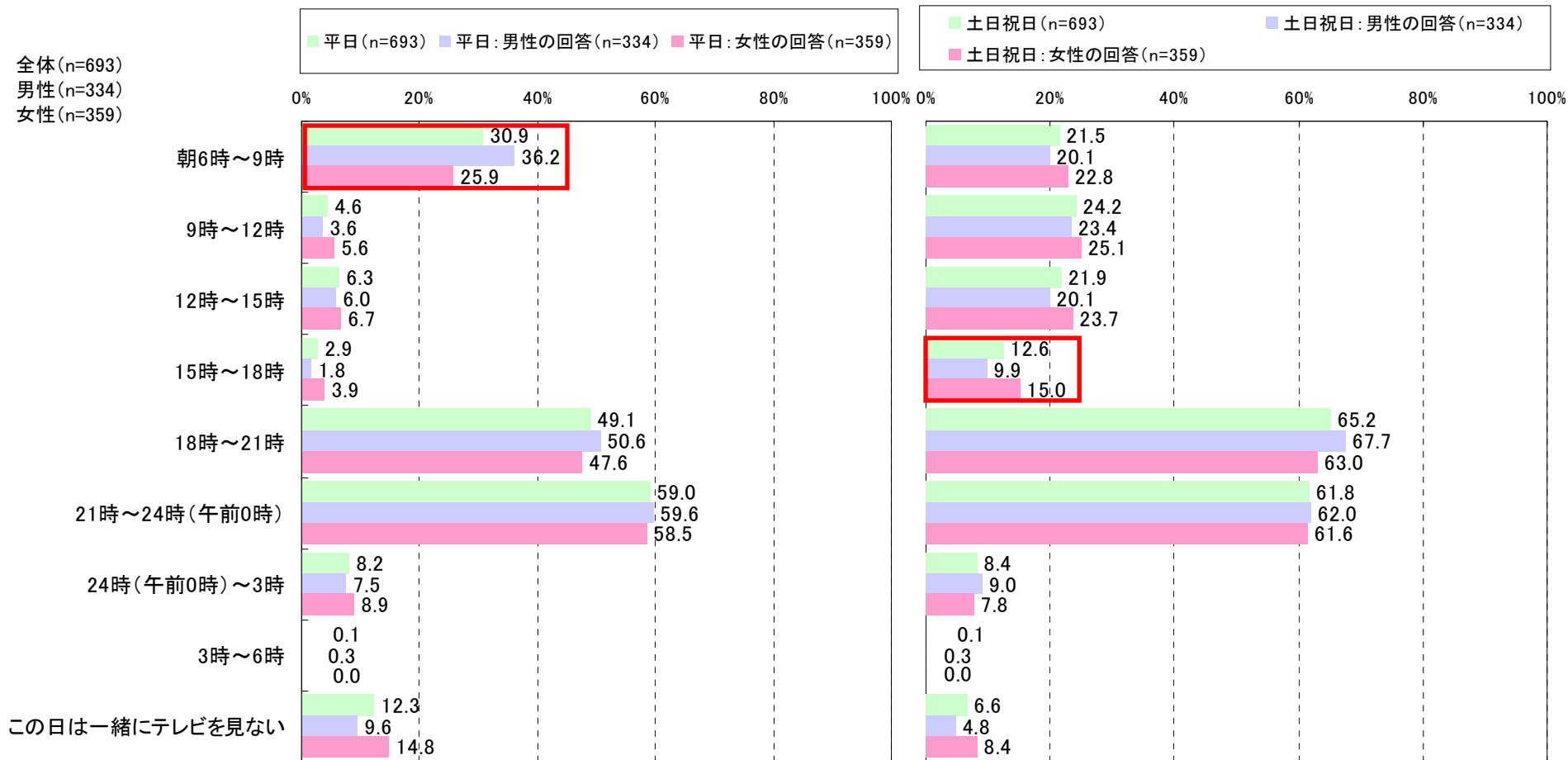
n=30以上の場合 [比率の差] 全体 +10 ポイント 全体 +5 ポイント 全体 -5 ポイント 全体 -10 ポイント			家庭でよく視聴するテレビ放送(全て)					
			地上波 (アナログ)	地上波 (デジタル)	BS放送	CS放送	ワンセグ放送	その他
n=								
全体		1034	66.7	44.7	30.1	12.6	3.8	2.9
全体	21型以下	152	86.8	21.1	9.9	7.9	4.6	2.0
	～25型以下	137	83.9	24.1	18.2	10.9	4.4	1.5
	～29型以下	230	82.6	26.1	30.4	12.6	4.8	6.1
	～32型以下	223	60.1	54.7	32.3	13.0	2.2	2.2
	～37型以下	142	46.5	70.4	39.4	9.2	1.4	1.4
	38型以上	150	35.3	76.7	48.7	21.3	5.3	2.7
全体		376	35.4	84.0	38.8	15.7	2.9	2.1
薄型テレビ (大画面/30型以上)	～32型以下	137	40.9	78.8	28.5	14.6	2.2	2.9
	～37型以下	105	36.2	88.6	39.0	10.5	1.9	1.0
	38型以上	134	29.1	85.8	49.3	20.9	4.5	2.2
全体		120	55.8	61.7	30.0	10.0	5.0	0.8
薄型テレビ (小画面/29型以下)	21型以下	46	71.7	50.0	21.7	13.0	6.5	0.0
	～25型以下	26	42.3	69.2	19.2	7.7	3.8	3.8
	～29型以下	48	47.9	68.8	43.8	8.3	4.2	0.0
全体		138	86.2	15.2	39.9	10.9	2.9	2.2
ブラウン管テレビ (大画面/30型以上)	～32型以下	85	90.6	16.5	38.8	10.6	2.4	1.2
	～37型以下	37	75.7	18.9	40.5	5.4	0.0	2.7
	38型以上	16	87.5	0.0	43.8	25.0	12.5	6.3
全体		385	93.8	11.9	18.4	11.2	3.9	4.7
ブラウン管テレビ (小画面/29型以下)	21型以下	98	95.9	7.1	4.1	6.1	3.1	3.1
	～25型以下	108	94.4	13.0	17.6	12.0	3.7	0.9
	～29型以下	179	92.2	14.0	26.8	13.4	4.5	7.8
全体		14	71.4	28.6	21.4	7.1	21.4	0.0
パソコン	21型以下	7	71.4	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0
	～25型以下	3	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
	～29型以下	3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0
	～32型以下	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※家庭でのテレビ所有者ベース ※N数30未満は参考値として掲載

3-3 配偶者・恋人とのテレビ視聴時間帯

- ▼ 平日の朝6時～9時に「配偶者・恋人と一緒にテレビを観ている」という人は、男性が36%、女性が26%。
- ▼ 日曜の15時～18時に「配偶者・恋人と一緒にテレビを観ている」という人は、男性が10%、女性が15%。

Q15. 配偶者・恋人と同居されている方にお聞きます。あなたが、配偶者・恋人と一緒に、ご家庭でテレビを見る時間帯を、平日と土日祝日に分けてそれぞれ全てお選びください。



※家庭でのテレビ所有者かつ配偶者・恋人と同居している人ベース

3-4 配偶者・恋人と共用するテレビのチャンネル決定権／画面占有権

- ▼ 男性の回答を見ると、チャンネル決定権は「自分(男性)」が44%、画面占有権は、「自分(男性)」が34%。
- ▼ 観たいテレビ番組が観られないときの代替視聴方法は、「あきらめる」が33%、「別のテレビで見る」が36%。男性の「ワンセグ」が10%。

Q16. あなたが、配偶者・恋人と一緒にテレビを見ると、どちらが、チャンネルを決めますか？※平日、土日祝日は問いません。

Q17. あなたが見たいテレビ番組が、配偶者・恋人が見たいテレビ番組と異なるとき、どちらが、ご家庭にある最大画面のテレビ【Q7の選択内容】(【Q8の選択内容】)で見ますか？最もあてはまるものをお選びください。

- 自分
- どちらかという自分
- どちらともいえない
- どちらかという配偶者・恋人
- 配偶者・恋人

		n=	(%)				
チャンネル決定(全体)		(648)	16.4	22.5	34.1	19.3	7.7
性別	男性	(318)	19.5	24.8	34.6	14.2	6.9
	女性	(330)	13.3	20.3	33.6	24.2	8.5
画面占有(全体)		(648)	15.1	17.4	32.9	23.5	11.1
性別	男性	(318)	15.1	18.9	35.8	19.8	10.4
	女性	(330)	15.2	16.1	30.0	27.0	11.8

自分・計	配偶者・恋人計	差
(%)	(%)	(pt.)
38.9	27.0	11.9
44.3	21.1	23.3
33.6	32.7	0.9
32.6	34.6	-2.0
34.0	30.2	3.8
31.2	38.8	-7.6

Q18. あなたが見たいテレビ番組が、ご家庭にある大画面テレビ【Q7の選択内容】で見れないとき、あなたは、どうしますか？最もあてはまるものをお選びください。

- 自分の見たい番組をあきらめる
- 別のテレビで見る
- 携帯などのワンセグ放送で見る
- パソコンで見る
- その他

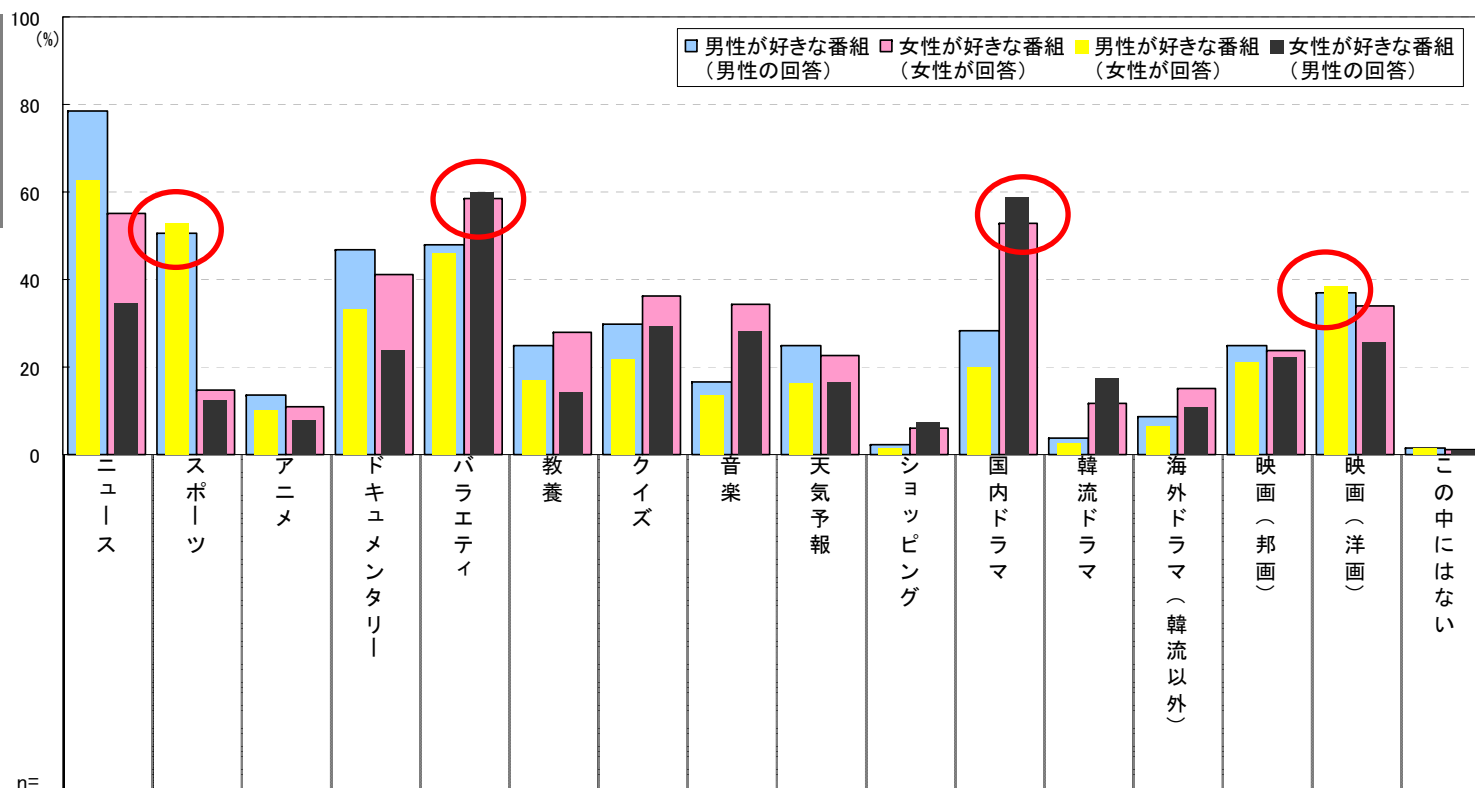
		n=	(%)				
代替視聴方法(全体)		(648)	32.6	36.4	4.0	7.6	19.4
性別	男性	(318)	30.8	38.7	4.4	10.4	15.7
	女性	(330)	34.2	34.2	3.6	4.8	23.0

※家庭でのテレビ所有者かつ同居している配偶者・恋人と一緒にテレビを観ることがある人ベース

3-5 好きなテレビ番組／配偶者・恋人が好きなテレビ番組

▼ 同居する配偶者・恋人が思っている以上に好きな番組は、男性が「スポーツ」、「映画(洋画)」。女性は、「バラエティ」、「国内ドラマ」

Q19. あなたが好きな番組と、あなたと同居している配偶者・恋人が好きな番組をそれぞれ全てお選びください。



n=30以上の場合

自分が好きな番組		(694)	66.4	32.0	12.2	43.8	53.3	26.5	33.1	25.8	23.8	4.2	41.1	7.9	12.1	24.4	35.4	1.3
性別	男性が好きな番組 (男性の回答)	(334)	78.4	50.6	13.5	46.7	47.9	24.9	29.6	16.8	24.9	2.1	28.4	3.9	8.7	24.9	37.1	1.5
	女性が好きな番組 (女性が回答)	(360)	55.3	14.7	11.1	41.1	58.3	28.1	36.4	34.2	22.8	6.1	52.8	11.7	15.3	23.9	33.9	1.1
配偶者・恋人が好きな番組		(694)	49.1	33.3	9.1	28.7	52.9	15.7	25.5	20.6	16.3	4.3	38.6	9.8	8.6	21.6	32.4	1.3
性別	女性が好きな番組 (男性の回答)	(334)	34.7	12.3	7.8	23.7	60.2	14.4	29.3	28.1	16.5	7.5	58.7	17.4	11.1	22.2	25.7	1.2
	男性が好きな番組 (女性が回答)	(360)	62.5	52.8	10.3	33.3	46.1	16.9	21.9	13.6	16.1	1.4	20.0	2.8	6.4	21.1	38.6	1.4

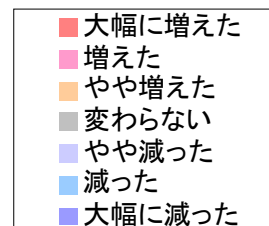
※配偶者・恋人と同居している人ベース

3-6-1 定年退職後の配偶者・恋人とのテレビ視聴時間の増減と夫婦仲の変化①

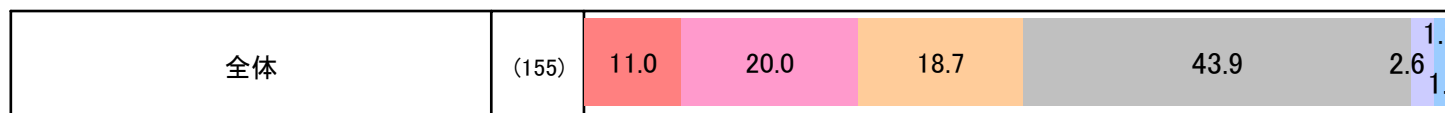
- ▼ テレビを一緒に観る時間は、「大幅に～やや増えた」の合計「増えた・計」は50%。
- ▼ 夫婦仲に関しては、「よかった」「よかった気がする」の合計が72%。

Q21. 前問で「自分自身」「配偶者」が定年退職をしたとお答えになった方にお聞きます。あなたのご家庭では、定年後に、配偶者と一緒にテレビを見る時間が以前に比べて増えましたか？減りましたか？

n=



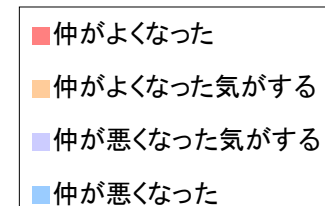
(%)



増えた・計	減った・計
(%)	(%)
49.7	6.5

Q22. 配偶者とテレビを見る時間が【Q21の選択内容】ことにより、「自分自身」または「配偶者」が定年退職前と比べて仲がよくなったと思いますか？

n=



(%)

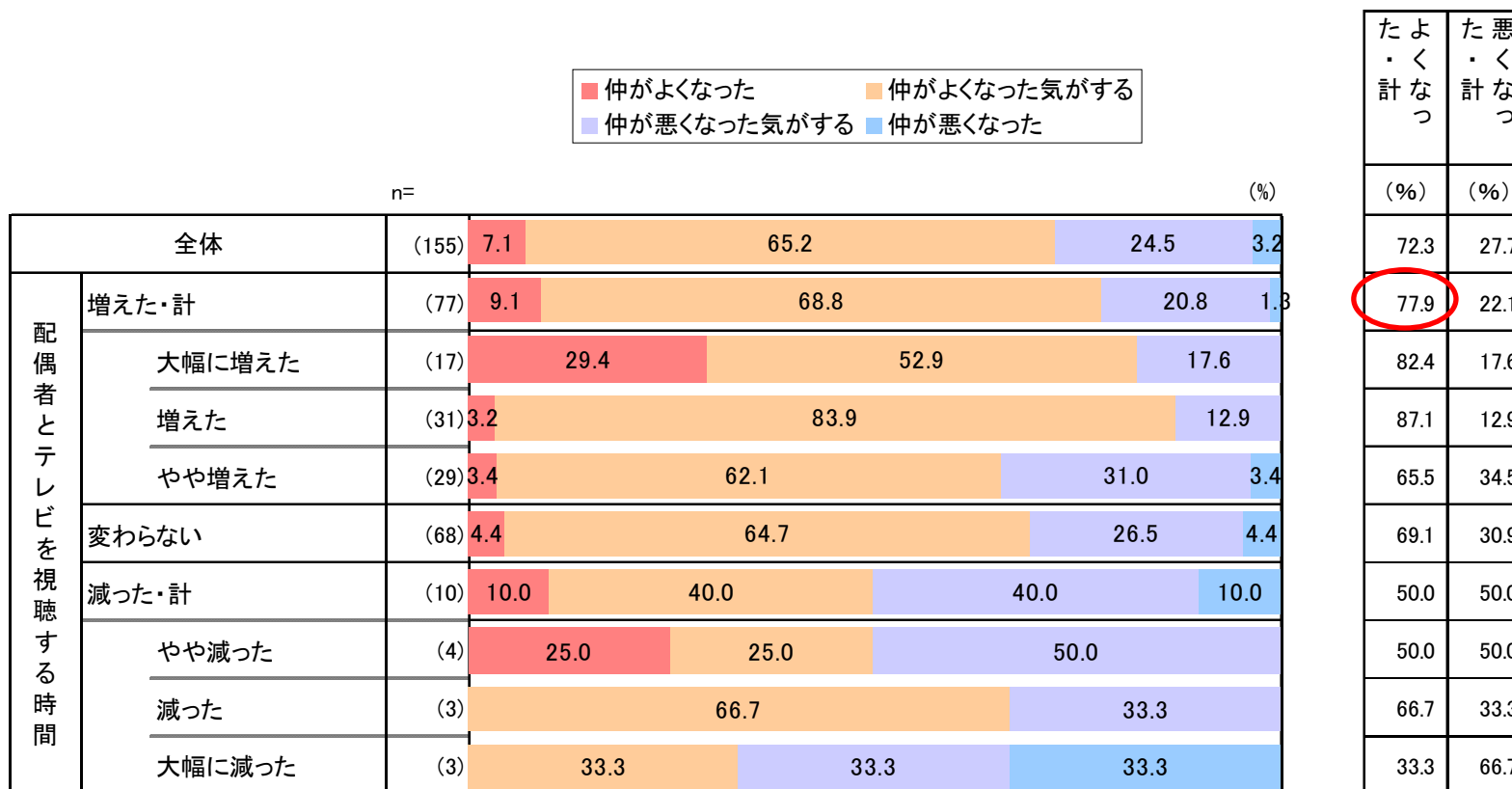


たよ・計な	た悪・計な
(%)	(%)
72.3	27.7

3-6-2 定年退職後の配偶者・恋人とのテレビ視聴時間の増減と夫婦仲の変化②

▼ 「一緒に観る時間が増えた」と答えた夫婦のうち、77.9%は「仲が良くなった」と答えている。

※N数が30未満のため、参考値程度となるが、夫婦ともに定年退職している回答者のテレビと一緒に観る時間が「増えた・計」は60%。夫婦仲が「よくなった・計」は84%。



※N数30未満は参考値として掲載 ※家庭でのテレビ所有者かつ同居している配偶者がいて、自分自身または配偶者が定年退職している人ベース

3-7 配偶者・恋人とテレビ視聴時間が増えたきっかけ番組

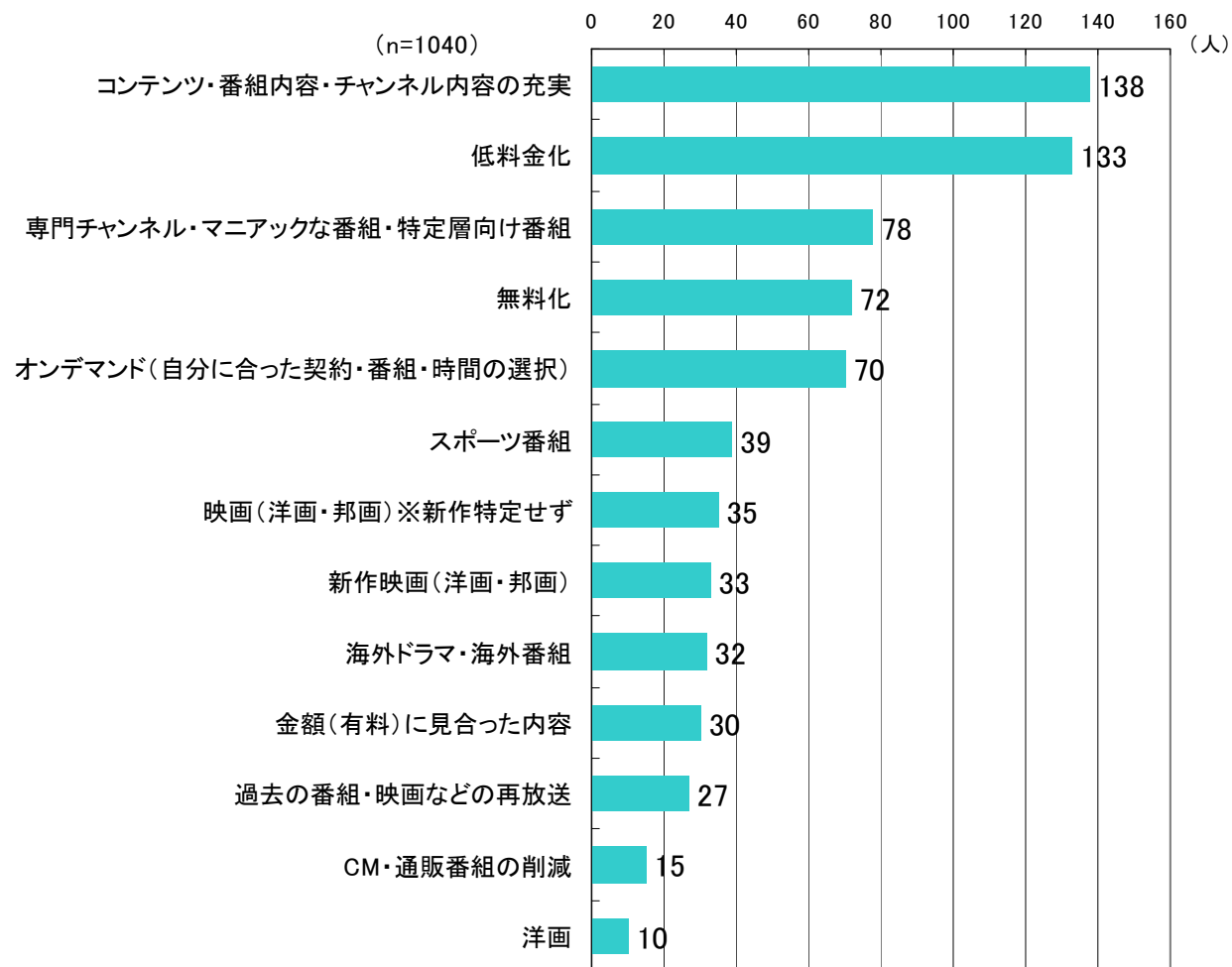
Q23. 前問で「大幅に増えた」または「増えた」と回答の方にお聞きします。配偶者とテレビを見る時間が増えるきっかけとなった番組があれば、番組の種類と具体的な【番組名】をご記入ください。

番組の種類と具体的な【番組名】	Q21テレビ視聴時間	Q22配偶者との仲	性別
政治関連もの	01.大幅に増えた	02.仲がよかった気がする	01.男性
朝ズバッ	01.大幅に増えた	02.仲がよかった気がする	01.男性
相撲中継	01.大幅に増えた	02.仲がよかった気がする	02.女性
ソロモン流	01.大幅に増えた	02.仲がよかった気がする	02.女性
料理番組	01.大幅に増えた	02.仲がよかった気がする	02.女性
政治番組	02.増えた	01.仲がよかった	02.女性
クイズ番組	02.増えた	02.仲がよかった気がする	01.男性
NHKスペシャル・健康番組	02.増えた	02.仲がよかった気がする	01.男性
自然科学	02.増えた	02.仲がよかった気がする	01.男性
楽園	02.増えた	02.仲がよかった気がする	01.男性
ニュースステーション	02.増えた	02.仲がよかった気がする	01.男性
ためしてガッテン	02.増えた	02.仲がよかった気がする	01.男性

3-8 有料多チャンネルに期待すること

▼ 上位は、「コンテンツ・番組内容・チャンネル内容の充実」「低料金化」「専門チャンネル・マニアックな番組・特定層向け番組」。チャンネルの多様化と番組内容の充実が期待される。

Q11. 有料の多チャンネル放送に対してあなたが期待することは何ですか？以下の空欄にご記入ください。



※自由回答をまとめあげ、件数10件以上のものを抜粋して掲載